京城日報

五月十九日夕刊 (朝刊併せて八頁)

◇講和條約調印期 尚ほ相當の時日を要せん

伊國講和委員等の間に一般に信ぜらる、所に依れば獨逸は豫備條約に對し二週間内に斷乎たる反對提議を附して回答し來るべく右は聯合國委員等に依て審査せらるべし此審査は少くとも約一週間を要すべく其後獨逸は右條約を現在の形式の儘採用するか若しくは拒絶或は修正するにより四日又は五日の期間を求むべく斯くして條約調印に先だち二十五日以上三十日間の時日を經過すべきことを豫期せざるべからず(巴里電報)

◇支那講和調印通告 山東問題は暫く保留して

北京政府は山東問題に就き在巴里講和委員をして努力せしめたるも無效に終りたるを以て閣議の結果暫時山東問題を保留することを聲明して愈々調印することに決定し其旨巴里委員に訓電せり(北京電報)

◇和議進行方法

和平會議は南北委員總辭職せるも更に別途の方法を設け會議の進行を圖る旨北京政府より各省に向け通電せり(北京電報)

◇北方委員辭職聽許

北方委員朱啓鈐氏等の辭職は聽許せられたり(北京電報)

◇吉林財政救濟策 對日借款計畫…日本側應否未定

吉林省の財政救濟策略成り中國交通各銀行百萬圓宛日本側(東省實業)より三百萬圓の借款を爲す可く省議會贊成したり右借款の擔保品には官產號の不動產を充て期間を二箇年とする旨傳へらるゝも日本側の應否は未定なるが省財政の救濟は必要なりと觀測さる(吉林特電)

◇拓殖省 豫算案作製

拓殖局にては來年度豫算概算に就き大體の協議を了したるが拓殖省新設に關する豫算概算書は三案作製し古賀拓殖局長官より原首相の許迄提出す可く決定し拓殖局としては是非共來年度に於て拓殖省新設の實現を希望し居れるが三案の中何れが採擇せらる可きや不明なるも差當り二局制とし經費も六七十萬圓位にて事足る可しと傳へらる(東京特電)

◇滿鐵幹部巡視

滿鐵正副社長松本、片山兩理事は上田秘書山田課長を隨へ十八日午後八時大連發往復十日の豫定にて本線、撫順、營口線各地視察の途に就けり(大連特電)

◇井口大將動靜

井口大將は十九日午前八時大連著直ちに旅順に赴き廿一日再び來連青島に赴く可し(大連特電)

◇杉山總長通過

關東廳事務總長杉山四五郎氏は十八日朝關釜連絡船にて來關九時五十分發列車にて東上せり(下關電報)

◇久保局長著連

久保滿鐵京城管理局長は十七日夜著連せり(大連特電)

◎和議二度停頓 國會問題

上海和平會議は引續き法律、財政、軍事各問題に付き討議中なりし所十三日の本會議に於て南方總代表唐紹儀氏は北方總代表朱啓鈐氏に對し八箇條の要求を提出せるが右は南方側要求中

▲國會問題 に就ては北方は絕對に之れを承認し難しとなし北方總代表朱啓鈐氏は元來國會問題に就ては双方互讓せざる可からず南方は民國六年六月十二日の國會解散に關する大總統令を取消すべしと主張すれども這は明かに舊國會の恢復を意味するものにして斯の如くんば北方は再び新國會維持論を繰返すの外なしとなし南方側の要求を峻拒せる爲め唐紹儀氏は席上辭意を仄かし爲に和議は三度停頓するに至れり始め南方代表は北京及び廣東に於ける新舊兩國會を同時に解散し憲法制定を目的とする臨時的聯合國會を南京或は其他適當の地點に召集すべしとの意見を有せしも其後北京新國會の強硬なる態度に鑑み之れに對抗せんが爲め最近再び舊國會恢復を主張するに至りし次第なり因に今回唐紹儀氏が取消を要求せし民國六年六月十二日の

▲國會解散 に關する大總統令とは張勳、江朝宗氏等復辟運動に依り公布せられしものにして所謂國會解散命令には約法上正式に任命されたる國務總理の署名なく同日黎大總統の名を以て國務總理李經羲就任以前姑く江朝宗をして國務總理を代理せしむ云々の命令を公布すると共に未だ國家の承認を經ざる代理總理江朝宗氏をして國會解散命令に署名せしめしものなり從つて右國會解散命令は約法上何等の效力をも有せず故に今回の南北和平會議を機として北京政府は民國六年六月十二日の國會解散命令を取消以て舊國會を恢復すべしと主張するに至りしものと信ぜらる(東京)

◎總督頭取招待

長谷川總督は二十日午後七時より朝鮮ホテルに於て晚餐會を催し目下滯京中なる英領加奈陀商業銀行頭取エドモンド、ウォーカー氏夫妻等一行を招待すべきが當日は山縣政務總監總督に代りて臨場すべく久水外事課長同夫人其他官民多數陪席すべし因に一行は二十日午後十一時發列車にて奉天を經北京に向ふべしと

◎全道警官增員 各道配置決定

總督府にては今回巡查及び巡查補の增員を行ふ事となり十九日警務總監部訓令を以てその配置公布したるがその內容によれば內地人巡查は二千四百四十四人と巡查補は三千零八十人にして內地人巡查の各道割當は左の如し

京畿	四八〇	忠北	一〇二
忠南	一五四	全北	一四三
全南	二三八	慶北	二四〇
慶南	二四九	黃海	一二五
平原	一二五	平北	一五四
江原	一〇八	咸南	九五
咸北	九一		

巡查補の定員改正は全北平南江原咸南咸北の五道にして左の如く變更さる

全北	一九四	平南	一四九
江原	一〇八	咸南	九五
咸北	九一		

◎臨時手當支給

廿日府令を以て朝鮮人たる巡查、

◎支那關稅改訂と紅蔘

支那關稅の改訂は去る十日吾が政府より承認の通牒を支那政府に致せり右の中朝鮮紅蔘の輸入關稅は從來一斤に付一兩一匁なりしも改訂稅率の實施後一兩八匁乃ち二割半の引上げを受けしが現在に於ける朝鮮紅蔘の出產高とその支那に於ける需要高より見て關稅引上率を直ちに消費者に轉嫁せしむるだけ現品の引上げをなし難き事情にあり現に大正七年の如きその支那輸出は三萬零九百斤にして金額百七十六萬圓となり之を六年に比すれば一萬六千斤金額十二萬圓の減少となり居れり減少の理由は芝罘方面の荷閑へにあるが本年も輸出必ずしも振はず關稅引上ごともに當業者は若干の損失は免れ難きものの如しと尙ほ鮮內にも紅蔘の停滯は少量ならざるため其新輸出先は三井物產に於ても相當努力中なれども南洋方面の支那人は殆ど之を用ゐず勞々新需要地の開拓は印度方面に進出する外なかるべきか

◎東拓の滿洲金融 依然積極方針を採るべし

東洋拓殖會社にては今回奉天支店長吉野小一郞氏の職を免じて京城支店金融課長笹岡一質氏を赴任せしめたるが笹岡氏は堅實にして全く前任者と相反せる性格を有せるため今後滿洲に於ける東拓の不動產金融は著しく消極的となりため滿洲の事業界は少からざる影響を受くべしとの說滿洲方面にあるに似たり素より今回の高瀨理事退任並に吉野支店長の罷免はその主要原因を從來會社の滿洲金融稍放漫なりしと云ふ非難にあるもの如ければ今後滿洲に於ける東拓部の方針一變すべしとの觀測を下すは一面至當なれども滿洲駐在理事となりし川上常郞氏は消極的退嬰的を以て社務を擧らんとする人にあらず理事は人一倍急進主義にして積極的の人なれば滿蒙に於ける會社の金融方針が全く萎縮すべしと云ふは當らず唯當分は前任者の金融方策を整理し革新する必要なきにあらず勞々幾許かその新規貸出しの如きは手控へるの外なきやも計り難けれど確實方面の放資は何等消極的方針を採らず唯幹部の更迭と共に多少利害關係の各方面に及ぶ事は免れ難かるべきかと

▲奉天有志協議 東拓奉天支店長更迭と共に其の滿蒙に對する方針は從來の如く積極的に出づる方針は會社側に於ても變更無きもの、如く傳へつ、あるも或筋よりの情報に依れば頗る消極的となるもの、如く傳へられつ、ありこれが爲め在奉有志者等は其の方針變更に伴なふ事業界財界の變動及び帝國の滿蒙開發策に多大の影響あるものとし十七日午後二時より商業會議所にて有志の相談會を開き研究せり(奉天特電)

◎府稅賦課標準

京城府にては十七日第一期府稅告知書を發送したるが今其の內容を聞くに概要左の如し

▲特別戶別稅 自己所有たると借家たるを問はず居住家屋の坪數に應じ賦課したるものにて賦課標準は(イ)五坪以上九坪迄は坪五錢(ロ)十坪以上二十九坪迄は坪六錢(ハ)三十坪以上四十九坪迄は坪八錢(ニ)五十坪以上九十坪迄は坪十錢(ホ)百坪以上は坪十二錢

▲營業稅 府內に於ける營業者は法人、私人とを問はず賣上金額五百圓又は收入金額二百圓以上の者全部に對し賦課するものにして賦課率は前年度に比し同じきも大正七年中に於ける時局の影響及び物價騰貴の影響により增加せり

▲雜種稅 府內に於て人馬車を使用する者に賦課するものにて自轉車、荷車、人力車、乘馬等なり其の額は自轉車一圓、荷車、人力車等各其の種類に依り差あり本期は第一期分に付各其の半額

▲地方費賦課戶別稅 は地方費道稅收入にして府稅にあらざるも便宜上同一告知書に併記せるものなるが特別戶別稅に準拠決定せるものなり一等百坪以上五圓、二等五十坪以上九十九坪迄三圓、三等三十坪以上四十九坪迄一圓、四等二十坪以上二十九坪迄、六等五坪以上九坪迄二十錢

以上の如く十五日附を以て夫々告知書を發せられたるが府廳にては四月以後此の收入なきより支出は一切借入金を以て充當し來れるが滯納なき樣府民は此の際至急完納されたしとの事なり尙ほ告知書未着の向は府廳財務第二係宛電話直通二十二番梅和十番に申出でられたしと

◎兩課長異動

人見鐵道局長辭任に伴ひ青木戒三氏鐵道局長に任命せらるゝ事は既報の如くなるが右に就き府課長に左の通り任命あり

農商工部農務課長　田中卯三

農商工部山林課長を命ず　本岡榮次郞

依願免本官　鐵道局長　人見次郎

滿鐵道局長は十九日人見前局長より事務の引繼ぎを受け人見氏は二十四五日頃一應東上すべしと

◎東拓の異動

東洋拓殖會社京城支店支配人には庶務課長吉田英三郞氏十五日附任命され吉田氏は今後東拓支店を代表する事となりしが這回の支配人設置は必ずしも之れを上席者に採らず適材拔擢の方針に出でしもの、如し又本社に於ては庶務課長堀江吉之助氏が支配人席にある關係あり蓋し庶務課は同社の職制上各課事務の經由を要する事なれば支配人として職務執行上便宜多しとの事情も吉田氏の選任となれる一理由なるに似たり尙ほ笹岡金融課長の後任は二千萬圓を超ゆる朝鮮に於ける東拓金融の當局者として又今後大いに活動を要する地位として重役に於ても愼重詮衡中なるが笹岡氏次席加藤參事說は經歷に於て不足なきも然も尙早の聲もあり或は本社若くは地方出張所より之れを拔く事とならずやといふ

◎講和會議と通信(三)

三月廿五日在巴里　本社特約員　上田碩三

秘密會議の內容 上

◎全代表委員會議即ち巴里會議の本會議が新聞通信記者に對し公開されたるに反し事實上巴里大會議の心棒たる所謂五大強國會議又は十人會議即ち英、米、佛、伊、日の五大強國よりの各二名宛の代表者を以て成る會議は其の性質上秘密會議で其日々の議事の進行は其の終了後公報を以て發表せられる五國會議乃至全員會議の任命せる數多の委員會乃至分科會に於ける議事の進行も亦五國會議と等しき意味に於て各其の承認する公報以外事件の進行に就ては全く秘密とすることに規定されて居る然も所謂公報なるものは頗る簡單なる千遍一律の文字で例へば『五國會議は何時より何時まで開會し議題問題に關し論議する所ありたり』と云つた、調子の到底新聞材料にならない所から列強新聞記者は此間に處して非常なる競爭を現出する或は自國政府の代表に迫つて何等かのヒントを得る者もあり、又全然關係のない他國代表委員に就て議事の內容を詮索する者もある巴里會議の議事規定は公報以外之を他に洩らすことを得ざることを命じて居るに拘らず五國會議の內容も各委員會の議事の進行も必ずしも其の全部悉くとは云はないが其の大部分の概要は殆んど遺憾なき程度にまで新聞通信員の手に移され翌日の新聞は堂々と大標題を以て之を掲げて居る之を議事規定の無視と云つて仕舞へばそれまでゞあるが重大事件の進行に當つて輿論を代表する新聞通信記者が何條默して簡單無味なる公報を之れ俟つの愚をなさんや蓋し新聞通信記者の此の活動なかりせば世界は全く巴里大會議に對して盲者であり聾者であらねばならぬ

◎更に各國代表委員個々の立場よりすれば其國民を代表して本會議に臨める以上、事件の進行の大體に就ては之を國民に明かにし以て共に喜び共に悲しむのは正に其の義務であり、又偶々其主張する所に關し他の反對ある場合之を國民と共に爭ふは少くとも其主張を最も明瞭にするの利益がある畢竟斯る議事規定に對する絕對なる服從、否頑冥愚直の盲從は各國代表をして巴里大會議を私せしむる所以である歐米の政治家及び新聞通信記者は能く此の間の消息につき驚くべき程完全なる相互の了解を持つて居た、若し極端なる頑冥愚直者流の見を以てすれば、巴里會議に關する世界の新聞記事は其日々の公報以外に何物もなく而して今日までの公報の全部を集むれば僅々一頁か二頁の記事に過ぎない筈である而も事實は如何、歐米何れの新聞を見るも恐らく每日巴里會議に對して一頁乃至二頁を費さざるものはない、而して殆ど其全部は悉く秘密たるべき會議の內容に外ならないのである、素より其記事の中には新聞記者の想像や誤れる觀測もあることは吾人と雖も之を認むるが吾人の知れる限り今日に至るまでの大問題に對する歐米大新聞の記事は大體に於て其眞相を離して誤らなかつた、そこで當然起り得べき『何人が之を新聞記者に洩らせるか』の疑問に對しては吾人は多く詮索の愚を擧ばない、只吾人は明瞭にウイルソン大統領やロイドヂョーヂ氏が新聞記者に對し洩すのでないことを言明すると共に他面に於て巴里會議の內容が英米兩國新聞に於て最も多く且つ最も正確に報道せられたることを指摘して置く

◎淨法寺中將動靜

淨法寺第二十師團長一行は十九日午前十一時馬山著豫定にて自動車にて晉州に向へり(馬山特電)

◎在鄕軍人發會式

十八日慶南進永に在鄕軍人分會發會式あり祝辭朗讀等ありて盛會なりき(馬山特電)

◎オーガー氏一行

滯京中の加奈陀商業銀行頭取エドモンドオーガー氏一行八名は昨朝鮮銀行員の東道にて十九日午前中央試驗所午後景福宮を參觀したるが廿日は午前十時總督府を訪問し同十一時昌德宮秘苑を參觀すべし

◎頭取招宴

朝鮮銀行にては十九日午後八時より朝鮮ホテルに入城中の加奈陀商業銀行頭取ウオーカー氏一行を招待晚餐會を催せしが陪賓として有力官民約二十名を招待銀行より美濃部總裁吉田鑑查役星野第一課長不破秘書役等出席せり

◎藤村支配人歸城

藤村本社支配人は社務を帶び東上中の處十九日午後七時五十分南大門驛著歸城す

人事消息

▲渡邊複信氏(北京順天時報社長)十日朝釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)

▲木村雄次氏(朝鮮銀行理事)十八日午後四時東京發渡鮮二十日午後七時五十分南大門驛著入城南山三泊の上大連に向ひ同地より歸東すべし

八面鋒

◆支那政局の動搖は、年中行事の一として、敢て稀らしきに非ず、恰も地震地帶に於けると同じく、小搖りたりとて、人々の驚くなきも、時には大地震を出して、世間の目を欹たしむる事あり。今回も南北代表の辭退より、和平會議決裂せんとし、又々漸次地震の度を加へんとする者の如し。

◆決裂の導火線は、妥協的態度に出んとする形勢ありたる南方派が、突如心機一轉して、八箇條の要求を提出し、之れを以て最後の意志なりと頑張りたるに因れり。其の裏面には、もとより支那政治家一流の權略縱橫に因けるは勿論にして、不可能なる八箇條の要求は、和平會議を決裂せしめんが爲の苦肉の策なりと評するものあり。

◆一石を投ぜば萬波忽ち動く支那政局が、和平會議の決裂に由て、其の波瀾の擴大せんかの觀あるは、畢竟すべからざる問題なりとせざるを得ず。見よ、河間に悠々起臥しつ、ありたる馮國璋が、十五日夜急遽南京に赴きしを。熊希齡、王家襄一派の政學派と、林長民一派の研究會派とが、暗に接近したる處は、又何事かなかるべからざる也。

◆說をなす者は曰く、『馮の南京入りは時局に對して長江三督軍との間に結ばれたる、默契の結果にして、即ち三督軍を中堅とし、更に西南方溫和派と提攜し、爰に聯立政府を組織して馮國璋を總統に、江西督軍李純を副總統に推さんとするの大計畫にして、無論政學派と研究會派との全部應援に因ると。』若し夫れ果して事實なりとすれば、馮國璋を盟主として、親來派が一と旗揭げんとする計畫なるは明かなり。單に通有性なる支那內爭とは、聊か其の趣を異にするものあると言はざるべからず。

◆決裂と共に更に注目を要すべきは、北方軍閥派の行動なり。決裂の報一度傳へらるゝや、同派中早くも武力解決を主張する者あり、然れども政府は尙ほ收拾の餘地ある見込を有し、飽迄穩當なる手段を繼續せんと言明しつゝあれば、如何に軍閥とても直ちに大だんびらを引き拔く能はざるべし。

◆飛行機は幾回か滑走し、時に或は宙返りを爲すも、最後は必ず着陸せざるべからず、支那政局は今や滑走より放れて、一番宙返りか墜落さんとするもの、如し着陸の運命や如何、只夫れ墜落の慘を見ずんば幸ひ也。

京城府告示第一三號

大正八年度京城府歲入出豫算左ノ如シ

大正八年五月十三日

朝鮮總督府京城府尹　金谷充

大正八年度京城府歲入出豫算

歲入
一 金四拾七萬千八百五拾六圓　經常部豫算高
一 金參拾七萬六千七百圓　臨時部豫算高
合計金八拾四萬八千五百五拾六圓

歲出
一 金參拾九萬九千參百五拾五圓　經常部豫算高
一 金四拾四萬九千貳百壹圓　臨時部豫算高
合計金八拾四萬八千五百五拾六圓

歲入出差引殘金ナシ

經常部

歲入
第一款 府稅 金三十六萬千七百五十五圓
第一項 市街地稅附加稅 金六萬三千圓
第二項 地方費賦課金家屋稅附加稅 金[illegible]
第三項 特別戶別稅 金十五萬[illegible]
第四項 營業稅 金七千六[illegible]
第五項 特別營業稅 金五千二百九[illegible]
第六項 電柱稅 金六萬七千五[illegible]
第七項 雜種稅 金四萬[illegible]
第二款 使用料及手數料 金[illegible]
第一項 道路及公園使用料 金[illegible]
第二項 傳染病院使用料 金[illegible]
第三項 墓地使用料 金[illegible]
第四項 火葬場使用料 金五千[illegible]
第五項 屠獸場使用料 金二萬[illegible]
第六項 督促手數料 金三千二[illegible]
第七項 證明手數料 金四千七[illegible]
第八項 鑑札手數料 金二百四[illegible]
第三款 交付金 金四千五百十三[illegible]
第一項 國稅交付金 金三千二[illegible]
第二項 地方費交付金 金千百[illegible]
第三項 國有地小作料交付金 金[illegible]
第四項 公立普通學校費用負擔金 金七十五圓
第四款 財產ヨリ生スル收入 金[illegible]
第一項 產業獎勵基金收入 金[illegible]
第二項 衞生基本財產收入 金[illegible]
第三項 基本財產收入 金[illegible]
第五款 雜收入 金三萬八[illegible]
第一項 物品賣却代 金五萬六千八十[illegible]
第二項 辨償金 金七千六百七[illegible]
第三項 報償金 金八千二百七[illegible]
第四項 預金利子 金九百十[illegible]
第五項 運用金利子 金五百三十八圓
第五款 雜入 金四十七萬千八百五十六圓
經常部計 金四十七萬千八百五十六圓

臨時部
歲入
第一款 國庫補助金 金二萬五千五百圓
第二款 地方費補助金 金二萬三千二百圓
第三款 寄附金 金一萬八[illegible]
第四款 財產賣却代 金百五十圓
第五款 過年度收入 金[illegible]
第六款 繰越金 金七千二百[illegible]
第七款 府債 金三十七萬[illegible]
臨時部計 金三十七萬六千七百圓
歲入合計 金八十四萬八千五百五十六圓

歲出
經常部
第一款 事務費 金五千七百九十圓
第一項 府協議會費 金五百十二圓
第二項 吏員給 金一萬七千圓
第三項 旅費 金千四百七十[illegible]
第四項 需用費 金三千九百圓
第五項 雇傭人料 金三千三百七[illegible]
第六項 宿舍料 [illegible]
第二款 雜給 金一萬七千百四[illegible]
第三款 需用費 金一萬三千二[illegible]
第四款 修繕費 金三百十二圓
第五款 火葬場費 金九十圓
第六款 墓地及火葬場費 金六千[illegible]
第七款 墓地費 金千百二十[illegible]
第一項 十七圓 金五千六百
第二項 公園費 金二千六百[illegible]
第八款 救助費 金二千六百四十[illegible]
第九款 窮民救助費 金六千七百二十[illegible]
第一項 行路病死人諸費 金三百
第二項 棄兒養育費 金千[illegible]
第十款 警備費 金一萬九千四百
第一項 雜給 金一萬三千五百
第二項 需用費 金五千二百[illegible]
第十一款 勸業費 金百二十四圓
第一項 雜費 金百七十圓
第二項 產業獎勵費 金百二十[illegible]
第十二款 基本財產造成費 金[illegible]
第一項 基本財產造成費 [illegible]
第二項 衞生基本財產造成費 [illegible]
第三項 產業獎勵基金造成費 [illegible]
第十三款 財產管理費 金三百圓
第一項 管理費 金三百圓
第二項 接待費 金千五百圓
第三項 雜支出 金二千七百二[illegible]
第十四款 滯納處分費 金五百九[illegible]
第十五款 過年度支出 金二百[illegible]
第一項 繰替金 金三百圓
第二項 神社供進金 金百五十[illegible]
第十六款 一時借入金利子 金百[illegible]
第十七款 林野調查費 金四十[illegible]
第一項 雜出 金千三百圓
第二項 豫備費 金一萬二千圓
經常部計 金三十九萬九千三百五十五圓

臨時部
第一款 臨時部 金三萬八千[illegible]
第一項 職員臨時手當 金一萬[illegible]
第一項 傭人臨時手當 金二萬[illegible]
第二項 十五千三百五十四圓 [illegible]
第二款 道路橋梁費 金五萬四千三百[illegible]
第一項 道路橋梁費 金五萬四千三百三十九圓
第二項 堤防費 金三百五十圓
第三項 溝渠費 金七百三十八圓
第四項 測量費 金百五十圓
第五項 雜費 金三千四百
第三款 傳染病豫防費 金[illegible]
第一項 傳染病院費 金八十[illegible]
第二項 需用費 金五百五十圓
第三項 雜給 金一萬八千四百
第四款 傳染病院費 金[illegible]
第五款 汚物掃除費 金二千八百[illegible]
第一項 修繕費 金二千八百[illegible]
第二項 需用費 金一萬二千九十
第六款 屠獸場費 金四百四十五圓
第七款 墓地及火葬場費 金七百七十八
第一項 火葬場費 金三千百五
第二項 公園費 金一萬七千九百
第八款 市場設備費 金七百
第九款 寄附及補助 金二千三百
第十款 府債費 金三百圓
第一項 寄附金 金二千圓
第二項 補助金 金二萬七千五百
第十一款 市街地築造費 金八萬
第一項 土地買收費 金三萬五千
第二項 工事費 金五萬二千五
第十二款 下水改修費 金三千四百
第一項 本年度支出 [illegible]
第二項 下水改修費本年度支出 [illegible]
第三項 下水改修費內旭川流域本年度支出額 [illegible]
第四項 度支出額 金二千八百
臨時部計 金四十四萬九千二百一圓
歲出合計 金八十四萬八千五百五十六圓

小材木 購買 入札詳細は五月二十一日朝鮮官報にあり　朝鮮軍經理部

▲債券▼ 大連債券株式會社 大連市西通二丁目二十二號地 電話長一五二四番 振替大連一三〇〇番 ●關東都督府認可 ●公債債券月賦販賣 ●勸業債券高價買入 ●營業案內無代進呈

丈夫で安い實用靴 ボックス革製 編上 甲四圓四十 乙四圓 深ゴム 半靴 乘馬用 本長靴 御注文の節は種類と代金御送金は小包にて送る 陸軍御用 東京牛込肴町六〇 ツブク靴店 振替東京四壹八八四番

OROLOGAS & CO. 直輸入卸小賣商 土耳古 エジプト 金口煙草 葉卷煙草 葡萄酒 ウイスキー 西洋雜貨各種 ▲朝鮮土產として好適なり 釜山大倉町郵便局東二軒目 オロロガス商會 電話一九四七番

時間表

○御縁故の婦人を 東宮御所に召させられ御饗宴を賜ふ 光榮に浴せし三女史語る

御成年の御儀式を擧げさせられたる東宮裕仁親王殿下は去る十五日高輪御所に於て御幼少の御時より朝な夕な御側に奉侍せし

舊御用掛り 鈴木孝子湿美千代子阪野すゞ子清水しげ子曾根夏子荒川玉子小山富子菅千代子永田千代子等の諸女史を召させられ御賜餐の御宴に列せしめられた其光榮に浴せし鈴木海軍中將夫人孝子女史は謹んで語る『私が御殿に上がりましたのはまだ皇太子殿下には皇孫殿下に在しまし五歳の御齢に亘らせ給ふ明治三十八年の頃でございました足らはぬ乍らも畏き御殿に召された身は眞心から御奉公申上げてゐたので御座います其後殿下には東宮に立たせられる樣に成りましたので私共は

皇子御殿に 留まることゝなつたので御座います愈々此身を退きましたのは五年以前の事でございますが其後も殿下の御誕辰には毎年御誕の吉辰に恭しく拜謁してゐたのでございます昨年は不幸にして身體の工合が惡く拜謁する事が出來ませんでしたが今年は目出度く御成年に達せられまして國民は等しく歡喜祝福申し上げてゐるのでございますが私共に取りましては又

一入有難く 感ずる次第でございます而も此の御佳辰に際しまして古き者共をいつくしみ給ふ御心にかけさせ給ひ殊に物數ならぬ私共迄思召下さる殿下の御情に對し奉りまして只々感涙に咽んでゐるのでございますので皆さんも午餐でございますので十二時少し前一時半頃迄に御殿へ御出仕遊ばしたのでございますが十二時少し前位の時刻に一同拜謁を仰つかつたのでございます昨年拜謁いたしませんのみでございますが

其の御成人 あらせられた御有樣も一入に拜されました殊に厚い〳〵御言葉をさへも一同に賜つたのでございます一同は其の御寛仁にして畏くも御慈愛あらせ給ふ殿下の畏き御心に感激いたしまして唯熱い涙に袖を濕ほすのみでございました』と感涙に瞼を濕ほし又湿美千代子清水しげ子兩女史も涙を湛へ乍ら交々語る『私共も明治三十八年の頃から

殆んど十年 の間奉侍いたしてゐたのでございます此の度御成年の御儀式は萬民の等しく祝し奉る此佳辰に際しましては畏くも御園に召させ給ひて拜謁を賜るのみか御賜餐の列に加へさせ給うた事は身に餘る光榮で御座います而も御優しき御言葉をさへ賜はりまして何時も乍らの殿下の御優しき其の御仁慈の御徳には今更に申し上ぐる辭さへ御座いません』(東京支局)

○間接には 子供の爲 金谷府尹夫人 婦人見學團について語る

本社主催の婦人見學團に就て京城府尹金谷充氏夫人は語る『當地は内地と違つて御婦人方の見聞目な娛樂機關や知識を得る處が乏しいので皆さん大變に困つて居られる樣に思はれます斯うした土地柄で婦人の爲めに見學團を組織して婦人知識の向上を圖られると云ふ事は誠に喜ばしい事で御座います私は一般の御婦人方に是非御參加なさる樣にお勸め致しますと共に又私自身も何は措いても參加する考へで居ります仁川觀測所、築港を見た上驅逐艦の拜觀迄許されたと云ふ事は願つても無い事で效果は決して尠くないと信じて居ます又斯うして見たり聞いたりした事を歸つてから子供達に話して聞かせますと有益な教育資料ともなり子供達の上にも善い結果を見る事が出來るであらうと思ひます』

○月桂冠は英か米か 競爭の大西洋飛行 英はソッピーズ米はエヌ、シー 快報臻る近きにあり

初め英軍に依つて企てられた大西洋横斷大飛行は負けず嫌ひの米國が急拵への陣立成り兩國飛行機は既に北米大陸を出發し大西洋上

三千數百浬 を歐大陸目掛け競爭の姿で飛翔してゐる、英國側は十日朝ニューファウンドランドを出發したと傳へられ其使用機はソッピーズで一機はハーレー・ホーカー大尉が操縱し他の一機はチャールス・モルガン少尉及びフレドリック・レーハム大佐の二將校が搭乘してゐる米國側は海軍用飛行機エヌ・シー型三臺で第一號機はベリンガー大尉第三號機はジヨン・タワース少佐指揮し

他に五名の 將校が搭乘し八日午前十時紐育州外ロックウエー海岸の飛行場を出發しハリファックスを經てニューファウンドランドに著陸し十日朝同島を出發し南へ四五百哩の小漁港トレパシイに著陸し更に大西洋の眞唯中アゾールス群島迄千哩を飛翔し同じく九百哩東方の葡萄牙リスボンに著陸する筈である、米海軍は

萬一を慮り 驅逐艦メビル號にブランケット少將以下十二名乘組み飛行路を警備しアゾールス島には十二名の人夫を準備して待ち構へられる豫定の由で無事飛翔すれば兩國飛行機は既に目的地に到達してゐる頃である、兎まれ月桂冠は英か、米か、快報の臻るも近きにゐる

○驅逐隊入港

關田中佐の統率する第二十七驅逐隊朝潮、朝霧の二艦は十九日午後仁川へ入港直ちに船渠内に碇泊せり同隊は二十三日迄仁川に碇泊し二十四日午前鎭海へ向け出港の豫定なりと(仁川)

第一回婦人見學團

園員に制限がありますから一日でも早く御申込み下さい思ひ立つた日が吉日です定員に達しましたら直に締切ります締切後は不遺憾申込を御斷り致します

時日 五月二十二日 午前八時五十分南大門驛發午後六時二十五分歸城

見學 仁川觀測所＝各國公園＝河野氏別邸午飯＝港内見物＝築港見學＝帝國軍艦驅逐艦拜觀＝自由行動

申込 往復汽車に申込で下さい辨當は各自携帶なるも御都合により一人前五十錢の辨當を仁川で御周旋致し升御入用の方は其趣御記入必ず廿一日正午本社著に御申込下さい

會費 會費は汽車賃雜費共僅に一圓其他は一文もいりませぬ會費拂込の方法は廿一日の新聞を御覽下さい

主催 京城日報社

○表彰された産業功勞者 二鮮人の事蹟

官立工業傳習所染織科に入學し同四十二年三月卒業と同時に更に同校専攻科に入學し一箇年間専攻す[illegible]四十四年四月私立[illegible]女子高等普通學校[illegible]に同年京城織物同業組合を設置せ[illegible]の他製品の檢査施行に際しては[illegible]貢献したる功勞寔に多大にして斯業界に於る模範たるを失はず

▲安潤植 明治四十一年十月[illegible]株式會社の[illegible]部に見[illegible]り殊に同五年十二月同社に於て鮮人職工の全部同盟罷工を見るに至りて稀に見る所にして是又他の模範たるを失はず

○連絡船上陸客 十八日[illegible]

○光州に白蟻 郡廳舍に發生

全南光州郡廳は舊韓國當時の建物を改築し今日に至りたるものにして用材の如きも總て頑丈なる丸太等を使用し居れば頗る堅固なる建築なるが此程來郡守室西側の柱より無數の白蟻を發見し直に驅除に努めたるも既に内部深く喰入れる形跡あれば專門家に調査せしめたる後或は改築するに至るやも知れずと

○大關朝潮 引退せん 千秋樂後協會へ届出る

多年角界に豪勇振を發揮して西方の爲に萬丈の氣焔を吐いてゐた大關朝潮は後進の路を開く爲に愈々此夏場所が千秋樂となつた翌日に

◇**引退屆を** 協會に提出する決心を定めた此事は極秘に附せられてゐて龜鬣も未だ知らずにゐるが朝潮は此夏場所が初まると共に引退の決心をなし協會の年寄にまで其決意を通じて置いた朝潮は十五日屆出ると共に愈々決意を固めて引退の準備をしてゐると云ふ斯くして多年

◇**土俵の花** 大相撲の典型と呼ばれた朝潮の姿を見る事の出來ぬのは相撲道に取つて誠に惜むべき事である朝潮は伊豫國の生れ先代朝潮の弟子となり朝潮の名で明治三十五年一月初めて土俵に上がつた入幕は同四十年七月であるが入幕後に朝潮を襲名し幕内にあつて健闘する事十三年で本年四十一歳である

○正直者で通つた男 五千圓を窃取す 鮮銀釜山支店の給仕 女の爲に身を誤る 既に四千圓費つて居た

朝鮮銀行釜山支店の給仕[illegible]賀縣生[illegible]釜山寶水町二丁目[illegible]政治(二一)は三月頃より大金を所持して屢々同地遊廓に於て豪遊を極め居たるが該大金の出所に就て

▲**怪しき點** あり本月十六日同人は遂に釜山警察署に引致され取調べを受けつゝあるが同人の自白に依れば三月下旬保管者の眼を盗み金庫の鍵を盗用し五圓紙幣の五千圓束を同支店の金庫より窃取せしこと判明せり。同人は正直者として行員一般の氣受け良き男なりしも

▲**本年三月** 頃より草梁貸座敷見晴樓抱へ娼妓春吉事宮本ミチエ(二〇)を敵娼として登樓せしが病み付きにて其後屢々登樓し四月頃よりは更に釜山緑町遊廓勝見亭抱へ娼妓千龍(一八)の許へも通ひ初め豪遊を極め遂に千龍を千圓にて落籍するの相談さへ纏まり居たりしと云ふ今日迄の取調に於て判明せる

▲**費消金額** の内譯は七百九十八圓(自宅に隱匿)八百七十六圓(自分名義にて郵便局に預金)五百二十圓(自分の親の名義にて朝鮮銀行に預金)三百圓(見晴亭吉の無心に對して與へたるもの)五百圓(見晴亭女將に對し春吉落籍內金として渡せるもの)千圓(勝見亭[illegible]千龍の落籍金)七十圓(千龍の衣服料として渡せしもの)等にして他に

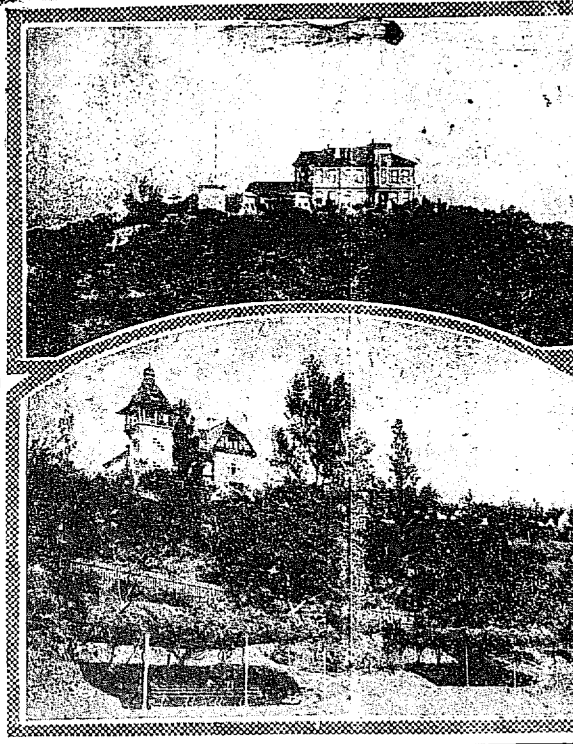
▲**約一千圓** 許りは如何なる方面に隱匿或は消費せしか不明にして目下取調中なり

○娘の自殺未遂 揮發油を仰ぐ

十七日午後五時頃元山洲洞某家の養女ツユ子(二〇)は自宅裏物置小屋に於て揮發油約一瓶を飲下し自殺を企て苦悶せるを家人發見し應急手當を施したる結果生命には別條なく引續き療養をなし居れるが自殺を企てたる原因に就き聞く所に依れば同人は二三年前迄は頗る品行方正の女にて附近の評判も良かりしが何時の頃よりか某船火夫長と情を通じたる爲養父は酷く叱り爾來家庭に風波の絶ゆる間無き爲めツユ子は鬱々として樂まず遂に前記の始末に及びたるならんとの噂なり

○託送米を横取して 店員二名引致

一儲けせんとした


婦人見學團の訪ふ處 (上)觀測所 (下)西公園

○一千圓收賄 法院書記の瀆職

全北南原郡南原邑内の鮮人富豪某々外三名に係る偽證事件に就き南原法院支廳に於て全州支廳橋本檢事出張取調の結果圖らずも同支廳書記梁洪基が原告より一千圓の收賄をなしたる疑ひあるを發見したるを以て直に拘引身柄は全州支廳に送致し目下橋本檢事の手にて審理中

▲**端緒を得** 捜査中なりしが圖らずも右は府内錦町一丁目西貨託運送店事永井幸太郎方店員本籍長崎縣壹岐郡石田村大字印通寺生れ百崎文次郎(二八)同町山一運送店々員長崎縣南松浦郡三井樂生れ松谷權兵衛(二四)二名の所爲と判明したり百崎は半月前慶州の玄米相場は大邱より一石に付三圓乃至三圓五十錢の

▲**高値を示** せるを以て一儲けなさんと目論見たるも貨託社にては除り託送米の取扱ひをなさざるより平素親密にせる山一運送店松谷に託送米の融通を申込みたる所松谷は直ちに承諾し本月十日河陽丸文運送店より右山一に宛て送附し來たる玄米十叺を百崎に渡たり

▲**恰も好し** 當時貨託社に於ては慶州山慶運送店送りの粟十一俵の積込中なりしより百崎は右の玄米十叺を列車の奥に積み込み何喰はぬ體を裝ひ慶州に送り付け直ちに山慶運送店宛郵便を以て玄米送荷を通知し置き機を見て賣らんとしたるものにして一方託送米を百崎に融通したる松谷は一時其場を

▲**誤魔化す** 爲め盗難に罹りたる旨屆出たる者なりと大邱署に於ては引續き取調中なるが大邱附近の盗難も或は彼等の行爲に非ざるやと疑はれつゝあり(大邱)

○二千圓搔攫ふ

大和町成興運送合資會社にては去る十五日午前六時頃事務員が一寸席を外したる瞬間何者か侵入して事務室の大金庫を開け現金二千圓を窃取したるものあり成興署にては非常線を張り捜査したる結果犯人は該社より流れ込みたる一鮮人を嫌疑者として引致取調べたるに果して大金を窃取したる事を自白したるが幸ひに時間早かりしを以て費消し居らず全部被害者に戻りたり尙ほ犯人は二名共謀の由なるも一名は未だ逮捕に至らず引續き目下捜査中なりと

○銀行員は有罪

元漢城銀行[illegible]鹿兒島縣[illegible]下町生れ[illegible](三七)は約一千圓に相當する業務上の横領罪にて安東地方法院にて審理中の處去る四月十八日懲役[illegible]月に處せられたり(安東縣)

運動界

▼南北庭球戰

京城府に南軍北軍の庭球試合は北軍の勝利に歸した、當日南軍は大田氏北軍は菊田氏がマチヤーとして出戰に努めたのである、試合は全く龍虎相搏で近來にない爽快な緊張したものであつた、當日の戰績左の如し

南北對庭球戰

南軍 北軍
○永田若泉 一―三 村松永野○
○佐藤中川久 三―一 村松永野
矢野宮川 一―三 福井牧野○
○戶倉崎坪井 三―一 松本前
戶倉崎坪井 一―三 河井永田○
○中川內藤 三―一 諸岡西谷
◎中川內藤 三―一 會田福島
○大島井田 一―三 岡部森○
池原宮見 一―三 岡部森
優退戰
○中川內藤 三―一 福井牧野
中川內藤 一―三 岡部森○

グラスの影

▲さすがに[illegible]の代表者だけに[illegible]鐵砲の名[illegible]振りは立派なものであつた▲鐵砲の第一人者だけに技術は見惚れるよう美事さであつた、殊に中川の腕の冴へに[illegible]池原宮見組は[illegible]馬鹿に不當りで立ゆかなかつた中川內藤組は遠勝ちを得た▲あの汚いミスが多かつたのは何故だつたらうか、岡部森組は森のプレーが不當り氣味であつたが、岡部が堅實な攻撃で着々點數を取り中田組の破つた手腕は當に壯觀であつた▲森も優退戰では當り出したが未だ冴へた腕の妹を見せてくれなかつたのは惜しい。

▼東協善く戰ふ

京俱對東協の野球戰は十七日十ゝアルファ(對十)と云ふ成績で京俱軍の大捷となつた、兩軍の陣容左の如し

京俱軍	村木 浦村 網部 林 野勝 松 小 宮 左 遊 投 三 右 捕 二 一	
協東	納谷 口木 鍋 田 畑 岡 加佐 山 鈴 前 平 和 國 枝 遊 一 二 左 投 中 三 捕 右	球審市川

京俱軍は第二回迄江ノ村を投手とした東協軍に十點を與へたのであるが更に松浦をプレートに直したので陸續點を出す事も出來なかつた東協軍が頑強に攻撃の機會を奪[illegible]軍容に復し何等敵に攻撃の機會を與へなかつた、東協軍が頑戰しても十點を得たのは近來の大出來である

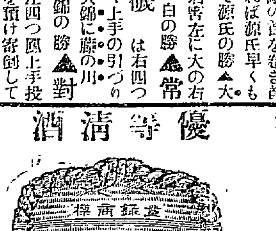
▲今無事著いた 早速シヤートルの郵便局に行つて『今無事著いた』の電報を鈴木渡文部長官に打たうとすると、局員の日く『電報は[illegible]の際とその[illegible]の爲のもの並に社交的の電報は發信を斷つてゐる』とて受付けぬ▲管田君『そんな大切な事があるものか』と憤慨したが一向手應へがない、吾が領事館の斡旋まで頼んだが、依然として受付けぬ▲その時の郵便局員の云ひ草が振るつてゐる『こんな大きな船に乘つて米國のやうな大國に來て無事著くのは當り前だ、今更無事上陸の電報もないものだ』

▲上陸した時ヤレ〳〵太平洋を無事横斷して先づはよかつたと▲大陸に命ぜられ、去年米國に出張を張所長管田男君が專賣課の廣梁鴻出

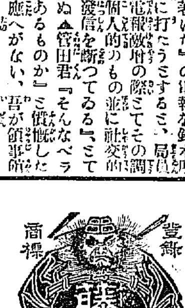
▲訂正 前號所[illegible]乘馬俱樂部記事中長川總督は山縣政務總監の誤に付正誤

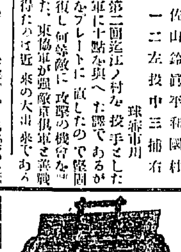
大相撲 七日目取口

▲逆に大岬 は逆敵の懷を突き双差に押切つて逆の勝▲釋迦嶽に射水川 は一合して左四つ釋迦寄つて行き土俵際にて小手投げ打つて釋迦の勝▲一湊に東雲 は右四つ互ひに兩褌を引くや東猛烈に寄進み土俵際にて右外掛に浴せ倒して東の勝▲八甲山に黑瀨川 は八甲右四つとなり吊身に寄れば黑瀨危いところを廻込み寄倒して黑の勝▲岩木山に大鳴門 は右四つ鳴門鋭く上手から出し投げ打つて鳴門の勝▲宇都宮に鬼鹿毛 は一合して宇都敵の兩手を双に取つて引落して宇都の勝▲紅葉川に駒泉 は後烈しく突合ひ叩合ひ紅葉巧みに駒に隙け入て押し土俵際にて右より左に捻り落して紅葉の勝▲綾川に大戶平 は左四つとなつて寄合ふ中互ひに兩褌を引きしが一呼吸の後大戶の上手投げ打つ途端綾體を預け寄り切つて勝▲大門岩に大潮 は大門巧みに二本差となれば潮勝手惡くなり敵の左を捻つて見せて差さんと企てしも差せず潮止むを得ず敵の差手を閂に極めんとすれば大門隙さず右より出し投げ打ち潮殘して強引の左打掛けを見せれば大門心得たりと切返して大門の勝▲宮城山に若湊 は宮城右を差し左を當て寄倒して宮城の勝▲兩國に千葉崎 は突合ひ叩き込みて千葉の勝▲栃木山に矢筈山 は左四つ栃木上手を筈に押進み土俵際にて突放して栃木の勝(中入)▲阿久津川に大の森 は突合ひ左四つ阿久津右外掛け見せたるも殘して寄返す鼻を掬投げ打つて阿久津の勝▲友の浦に小牛田山 は烈しく突合ひ押合ひ友二本差しに廻込みつゝ右に首を捲き引落して小牛の勝▲源氏山に阿蘇嶽 は一合して阿蘇左に敵の首を捲き首投げを打たんとすれば源氏早くも右より掬投げ打つて源氏の勝▲大の里に白岩 は白岩筈左に大の右を押へ押し切つて白の勝▲常の花に三杉礎 は右四つ常兩褌を引くや直ぐ上手の引づりを打つて常の勝▲大錦に瀨の川 は左四つ吊出して錦の勝▲對馬洋に鳳 は左四つ鳳上手投げを打てば對馬體を預け寄倒して對馬の勝、打出し五時三十五分なり(東京特電)

優等清酒

賀茂鶴
廣島縣西條町 釀造元 賀茂鶴酒造株式會社
京城府鐘路公平洞 發賣元 河野酒店 電話三〇八番

遊金活用 富の秘訣
◎主力株買同盟會 僅か壹百圓で指定株御好次第
◎現株簡易賣買 參千圓の株券も參百圓で買へる
株に經驗なき人でも確實安全に金が殖へる株式界非常なる好時季此機を逸せず入會あれ弊店は指定株大飛躍の前兆を知り四月六日以來各地新聞に豫告し大的中す從つて毎回多額の御利益を得られし方多し會員規定書御申越次第無代進呈す是非御熟覽あれ
大阪市西區土佐堀通り三丁目 現株賣買及信託業 三河屋商店
電話土佐堀二三一八番二七七四番三〇五八番 振替大阪九七八〇番 電信略號(オサカイリヤサン)

新綠滴露

登錄商標 藤澤樟腦
の季節には害虫の殺も繁殖する時ですお衣裳にもお道具にも藤澤樟腦の御用意肝要
▲定價▼ 大形 金十五錢 中形 金十錢 小形 金五錢 棒石形 金二十錢 各地藥店にあり


樂器と蓄音器は
京城本町一丁目(電氣會社前) 山葉樂器即賣代理店 販賣元 山口樂器店 振替京城五二一五番

工事設計請負 須賀商會 大連出張所
大連市監部通り二丁目 監理銀行前
本店 大阪 支店出張所 東京名古屋京都住吉神戶博多臺北营島 工作部 東京 大阪 神戶
水道布設暖房裝置衛生設備喞筒諸機械据付 諸材料直輸入製作販賣

證券部 信託部 調査部 代理部
大阪東區大手通二丁目(電話東[illegible]) 振替口座大阪四七七六八番 東洋實用協會
●絕好利殖株提供●
金參拾圓にて有望なる株式の買へる法也 雜株、堀株、現株の賣買案內書申込次第 無代進呈

眞鍮品鑄造
蝶番。取手。落類其他何デモ 御下命通り迅速安價ニ出來マス
京城本町一丁目 金物商 佐野彦藏商店 眞鍮品鑄造工場

天氣 京城地方 (二十日午前) 曇一時晴
京城氣溫 (攝氏) 最高 [illegible] 最低 [illegible]
滿潮 仁川 午前 [illegible] 午後 [illegible]
干潮 仁川 午前 [illegible] 午後 [illegible]

(明治三十九年八月 第三種郵便物認可)

▲李昌林 明治四十年四月 [illegible]たゞ二三人の容疑者の如し [illegible]發達を鼓吹し又大正[illegible]のみならず進んで創立事務所とし延ひて粗製濫造の惡弊漸次減退の[illegible]能果に[illegible]大正三年三月[illegible]たるは與つて力あるものと云ふ[illegible]
炭繊所なる一工場を設立し專ら品て自己工場の一部を之に充當し該傾向を來したる爲益々斯業發達に郡科長を命ぜられ以て今日に至れり要するに十年一日の如く忠實[illegible]

第一版

滿洲遠邇 (三〇)

一貫生

大連埠頭の壯觀

大連の埠頭は實に立派なものである、偉大なものである、今其の埠頭に向つて電車の内には拙者と漸進君は膝を並べて腰を卸して居る、乘合には支那人も居れば、日本人も居る、此の車內丈けは誰が何と云つても日支親善を實現して居る、やがて電車は埠頭の入口で止まつたので降りた、元來此の埠頭は露西亞時代に東清鐵道會社が無慮一千萬圓を投じて築造したもので、其の規模の宏大なる事、實に東洋稀に見る處である、埠頭は第一、第二、第三からなつて居るが、第二埠頭は露國時代に完成したもので、海中に突出する事千九百六十尺、幅三百五十八尺、左右の水深約二十尺乃至三十尺であつて優に一萬噸以上の巨艦を橫付けする事が出來る、第一埠頭は露國時代に半成の工事であつたものに日本が附築したもので第二埠頭と同じである、北部の崖壁を繋船用として東部は約十萬坪を埋立、埠頭設備並に石炭貯藏其他の用地としてある、而して此の兩埠頭の中間を中央埠頭と云つて長さ千二百二十五尺ある、更に第二埠頭の西方九百尺を距て、殆ど平行した長さ二千尺、幅四百尺の第三埠頭がある、其の外面に長く東と西北の防波堤は約一百萬坪の海面を擁護して居る、七むつかしい說明は大抵それ丈けで御免を蒙つて置く事として、扨て實際に見ると頗る以て壯觀である、艀車の連絡は却つて巧に出來て居る、漸進君は百聞は一見に如かずだらう、何うだい、何でも己れのものだと云ひ相に小鼻を自慢氣に動かす、大連の人が威張るなら好いが、旅のお客樣が威張るのは其れや聞こねませぬ、其うだこの宏大な埠頭でも、之れを要する丈けの港灣の繁榮があるからこそ、其權威を發揮するのだ、若し夫れ此處に之れ丈けの埠頭を要せざらしめば、此の宏大なる埠頭も無用のものとなつて却つて宏大な築造が邪魔となるのではあるまいか、此の埠頭の眞價を充分に發揮させるものは、即ち大連の諸君、滿洲の諸君の奮鬪でなければならぬ、其樣な事は兎に角として若し露西亞時代に、露國が斯る宏大な規模を測立せず、大抵の間に合せの設備をしてあつたとすれば相續した日本が、果してそれ丈けの大規模な設計をしたのであらうか、と云ふ事を考へて見ると、流石大きいもの好きの漸進君も、頭を捻つて、サー其れは、とタヂ／＼と來た、第二埠頭をアラ／＼歩いて居たら、中年の男が一人と女が二人の三人連れが、驚きの眼を見張りつゝ『大阪築港だつて、之れ程はあまへんなあ』と頻りに稱ひて居た、沖の方から二三千噸もあらう相な汽船が黑煙を濛々と上げて浪を蹴立て來る、其の壯觀たらない、潮風は心地よく面を撫でる、鷗の數羽が高く低く、悠々回顧飛行をやつて居る、折々小さな鋭いピー／＼と鳴く聲も聞ねる、忙がしい中にも、一種の平和な氣分が棚引いて居た、埠頭の突尖に立つて、漸進君が愉快氣な面持ちで海上を眺めて居る時、拙者は亡友陸山少尉が、日露戰爭當時此の港內掃海事業中、機雷に觸れて我水雷艇と共に悲慘な戰死を遂げた事が思ひ出すと、轉た往時の追懷禁じ得ざるものがあつた、嗚呼彼は拙者と共に、一とつ釜の飯を食つた愉快な朋友だつた………

奉天便

停車場の設備と改善計畫

◇大塚奉天驛長の談に曰く『奉天驛構內の設備を擴張せねばならぬのは既定の事實であるが其の程度が問題であつた、殊に近來奉天にては盛に個々の工場が建築されるから是れに對する引込線の具合と構內擴張設備とは相關聯して行はればならぬ

◇現在の設備では貨物線が僅々三線しかない、是では到底今日の奉天の大貨物を呑吐積卸をする上に於て多大の不便を感ずる、又京奉線臨絡設備が貨客共に甚だ思はしくない、殊に貨物中繼絡上の不便は一層甚だしい、と共に是に伴なふ中央プラツトホームも上屋根とか延長とか將た又幅員とかに不足が訴へられて居た

◇それで貨物線も十線とし中央ホームも現在のものより一層長く且つ中間も增加し上屋根も十分に地方にも可成至急に設備を施して貨客の利便を計りたいと思ふのでしたが大體に於て昨年其の主張は容れられた樣な形でありましたから是れが實現したならば非常に便利となるであらうと思ふ、鐵西の工業地は今から十分に引込線の具合を豫想して置き又各地區も可成企業家に便宜なる樣に區劃し設き其他衛生上の事も爾後を慮り想して設備を完全にし以て其の繁榮を助長せしめんとするのが本意であるから是れに對しても小生に於て相當認められた事と思ふ、が其の設計とか金額とかは地方事務所や保線課に於て取扱はれる筈故果して幾何を要し如何になり行くかは不明であるが隨分勘からぬ費用を要する事と思ふ

◇以上は向後大奉天となるに就て直接の施設經營の一端に過ぎないが奉天市民としては市民として大いに叫ぶ必要のある事項があらうと思ふ、徒らに安奉線を蘇家屯より分岐せしめず奉天よりなどと請願して見る等は餘に其の氣宇が小さ過ぎはせぬか將來の大奉天を夢み實現せしむる大覺悟があるならば宜しく東京驛に對する品川驛式で蘇家屯を大奉天の貨物驛とする丈けの努力が必要ではあるまいか

◇寧ろ此際工業發展を助長せしむる捷徑として撫順奉天間の電車の速成を叫んでは如何である、吾人の見解を以てしても現在の奉撫間の交通機關の運用狀態では滿足は出來ないで近く兩地の相互に日帰りの出來る樣に客車を運轉せしめたい希望を持つてゐるのである是れは遠からず實行したい、と思ふ故に市民としては日に以上の大理想を以て大奉天建設に努力されん必要がありはせぬかと思ふ云々

◎沃野に富める 江原の遺利開發

水利事業勃興

由來江原道は未知の人々よりは平地に乏しく山嶽重疊したる僻地に過ぎざるが如く想像されつゝあるも其の實は決して然らず淡たら彼の鐵原及び平康平野の如き開墾可能面積總計五千餘町歩と稱せられ更に目を嶺東沿海の地に轉ずれば數百町歩以上の平野は決して尠少ならず其の他大漢江流域を顧慮するに於ては沃土所々に介在し非常の富源の決して貧弱ならざるを思はしむ而して道當局は夙に是等平野の水利事業に着眼し相當企畫する所ありしが適々昨年來の米穀騰貴に一層事業の

利益に確信を與へ

斷然之が奬勵に全力を傾注するに至れり特に本年に入りて實施計畫を內定し夫々豫定計畫に基き設計を試みられ試みに道內二百町歩以上の灌漑面積を有する集團地を擧ぐれば左の如し

春川郡春川附近一千町歩、通川郡附近一千町歩、同郡臨南面長淵里地內三百八十町歩、杆城郡西面地內二百町歩、同郡杆城面地內三百七十二町歩、通川郡庫底面文谷里五百町歩、金化郡近北面龍川里五百町歩、金化郡遠南面大雅里六百町歩、鐵原郡於雲面不當里五百町歩、鐵原郡石橋里附近七百町歩、同郡鐵原附近七百町歩、平康郡芝浦面附近三百町歩、同郡五亭里附近二百町歩、平康郡南面長淵里一千二百町歩、同郡福溪面附近四百町歩、伊川郡方丈面附近二百二十町歩、伊川郡伊川附近四百町歩、合計一萬〇百二十二町歩

起業に付ては既に

之等は何れも水利組合を設置し政府の補助を受け起業せしむる計畫なり就中原州郡文幕附近の起業は數年來の懸案にして追々同地水利組合成立の見込なり又杆城郡高城及び西面附近の水利事業に付いては兩地共水利組合設置に關し準備中にして尚鐵原郡於雲面地內石橋附近及び貫日面附近等の事業地踏査濟のものあり踏査中に屬するものもあり之又組合員たるべき者の意嚮既に決定せるを以て進んで水利組合設立に關し專ら指導に努めつゝあり是等の事業は何れも今明年內に完成せしむるべき意氣込みにして殘餘の箇所に付いても夫々實施計畫に基き奬勵しつゝあり

原則として水利

更に二百町歩未滿の灌漑は其の數甚だ多く凡そ五千町歩以上に達する見込にして既に實地調査を了へ夫々計畫に基き奬勵中に屬す而して之等の事業は組合若くは地主共同經營に非ざれば認許せざる方針にして道の當業者より申請するに於ては道は之等事業地の設計調査を行ひ設計を下付し又地方費は該等の設計の範圍內に於て工事費に對し相當の補助をなす方針なり而して道內に於ける既成事業は原州郡所草面地內百二十町歩にして既に道技術員を派遣し實測せしむることに決定せりと(江原)

◎仁川にては滯貨一掃さる

◆現存主要貨物なし◆

仁川に於ける滯貨は久しきに亘り掃けば溜り運べば來るの狀態にて鐵道の輸送と船舶の入港揚陸と常に相一致せざるの憾みありしが前記の如く最近に到りては鐵道當局の特に掃選に力を致せし結果每日五十輛乃至六十輛の發送を見一日平均九百五十六噸に達する程度の圓滑を持續し遂に今日にては何等の遲滯せる貨物なきに至れり而して現在の

◆主要貨物 として輸送すべきものには滿洲粟の殘餘僅に二十四五車と東亞實行の藁實約十車其の他の雜貨十五輛位を主とし殆ど滯貨の多撒こせられたる觀ありと雖も今日の途中入るは殆ど無しと云ふ

著作原稿懸賞募集

種類	朝鮮の(一)風俗(二)歷史(三)行政法其他特種の法律(四)鑛業及び(五)商工に關する各種の出版物(內鮮人向)何れにても可也
締切	…大正八年九月三十日…
賞金	一等(一百圓)二等(七十圓)三等(五十圓)選外の分と雖も出版に適するものに對しては廿圓以上四十圓以下の謝禮金を呈す
審查	審查は京城日報社及各方面大家に委囑す
原稿	應募の著作原稿は五號活字四十字詰十五行一頁とし、三百頁以上五百頁までとす
詳細	詳細は返信料封入、直接問合はされたし

出版部 ウツボヤ書店 京城日報社 代理部

◎大連運賃問題

組合の對應策

重要物產同業組合にては、現下の大問題たる運賃問題對應策に付き臨時總會を開き各員の意見を徵したるが本問題に取りては直接の當業者だけに種々精細なる調查報告を出し論議百出せしが大體に於て穩健なる主義に依りて運動を開始する事に決し左の要件を指定せり

(一)運賃値上は會社の事情を察してこれを承諾するに吝かならずとするも大連市並工業の基礎を危險ならしむるが如き政策は飽くまで反對すべし

(一)今回の發表に對しては同業の商人を緩やかならしむるものと認め適當の善後策を講ずべし

(一)取引入組合及び商店聯合會と協同して會社へ右改正の交涉を開始する事

右に對し組合長以谷川作次氏外鈴木商店西川芳太郎氏取引所副議長川虎大郎氏、雜商組合、郭學純氏等を委員に推し運動方法を講ずる事とせり(大連)

◆三菱行石炭 並に砂石

類も送るべきは殆んど發送し盡して現在殘れるは築港南側砂島前の廣場に堆積せる三菱送り石炭約二十噸に過ぎず然れども該石炭は積込み不便等の爲め人夫賃其他の關係により稍餘分の費用を要すること一つは現在直接三菱へ送炭し得るより遽に淸送の必要なき爲め當分現狀の儘に放置し置くものなりと

◇慶南產業界◇

叺製造…麥稈眞田…陸棉

有利なる副業(叺)

慶南道內叺製造組合は現在組合員數は六百餘にて本年生產額の數は六萬枚なり叺製造の叺は農家の副業としては頗る有望にして多きは一日にして八枚を製作し日下叺原料代を控除するも優に一圓以上の收入を得るの狀態故目下農業季節に拘らず相當の生產あり夜業に從事する結果也と當事者は語れり品にして却て返り出し荷造に逐はれつゝあるの狀態となり託送者と受託者と今は其の位置を異にせる如き感あるが如し而して元山行臨毎日十輛平均を發送し其の他中間積み雜貨類約一月平均六輛を發送しつゝあり、冬期中輸送の影響も殆んど恢復しつゝありて不日全く舊態に復したる

陸棉好成績ならん

陸地棉の播種は何等の影響する處なく豫定の第二期計畫に基き採種力奬勵に努めし結果三千二百八十三町歩の作付反別を見るに至り至る處は四月下旬より播付をなし爾後適當の濕氣を保ち播種上良好なる成績を得たるを以て近く發芽するに至るべく昨今の天候より察するに發芽の狀況は良好なるべしと曾州郡の吉田技手は語れり(晋州)

付反別を增加せず一百六十餘町歩に播種せしめ極力指導せし結果良好なる成績を實現せり成育工合は概して早蒔が成績良好にして遲蒔は比格的不良なる成績を示せりと佐々木一部長は語る

ゴールデンメロン

昨年度大失敗をなし地方問題まで惹起せし東萊の麥酒釀造用のゴールデンメロンは當局佐々木慶南道長官の言明せしが如く本年度は作[illegible]

◎鳳凰城電燈(安東縣)

奉天銀八萬元を以て設立せらるゝ筈なりし鳳凰城電氣公司は資本金の調達に苦しみ行惱みの模樣なりしが沈知事は其の一方法として儲蓄銀行を設立し其の資本金より數萬圓を融通せんとの計畫を立しも是亦行き詰まり一方日本人との合辨說を主張するものあるも沈知事の容るゝ處となならず依て行き惱みの狀態なるが一說には在奉天の某外國人の出資を仰ぎ既に器械類も入荷せりとも云ふものあり

◎禁制を犯して

[illegible]

か中小豬の銀色のを好くが、何うしても氣が知れない、だから日本の多い下等品の煎子を支那へ輸出して品として取扱つてる脂肪の多い下等品の煎子を支那へ輸出したら、乾と儲かるに違ひないとつて居た(釜山支局にて一記者)

◎木材工業會社創立(安東縣)

在安東大觀岡本太郎氏等の斡旋にかゝる資本金三十萬圓の滿洲木材乾溜工業株式會社は近く創立總會を開くに至る由なるが其の本社は安東縣に置き木材よりテレビン油を製造販賣及是等の附帶事業をなすと云ふものなり

◎支那商二人の話

儲かるに違ひない イリコの商談

電車の中で二人の支那人が話し合つて居る所を聽くと斯の二人の話は乾物の事で、一人曰く『一體朝鮮から九州方面へかけて煎子が賣れるが其中國筋で銀色に光りのあるものを賞美されてゐるが、元來煎子は煮出しに使つては脂肪の强い赤味がかつた大羽煎子の方が煮出しに向くのに日本人は何う云ふもの

◎海流と温度

概して高温

昨年と比較

[illegible]總督府水產試驗場の海洋調査の結果を聞くに釜山に碇泊せる[illegible]、鬱陵島を廻航し[illegible]

斯の如く本年は前後兩處共に暖流の及ぼしき變化を來したるは水溫[illegible]、就中若布の如きは昨年の半額にせし寒流性植物は其繁殖力を減退すべし暖流性魚類の來襲は嘸かし多かるべし又鬱陵島昨年鳥賊漁業の不況は寒流の永く去らざりしに反し暖流性魚類の來襲は嘸かし多かるべし八月の溫度下降せしは之を證明し得るものなり然れども本年は暖流浸入狀態より推測すれば同魚の來游も亦多かるべしと(山)

商況

株式

東京現株中値

	十七日中値
東洋拓殖	八〇、五〇
同新株	一八五、五〇
朝鮮銀行	[illegible]
南滿鐵道	一五八、〇〇
第一新株	一二一、五〇
同	八一、五〇
京城電氣	五五、五〇
同新株	二一九、五〇
南滿製糖	一一五、〇〇
大阪商船	二一五、〇〇
同新株	一八一、五〇
日本郵船	一九七、五〇
同	一七五、五〇
南滿紡績	一〇二、〇〇
同新株	一二〇、〇〇
東京株式	二〇四、〇〇
同新株	[illegible]
朝鮮興業	二〇四、五〇
同	[illegible]
東洋汽船	一三三、五〇

東京株式休場

[illegible]

大阪株式特電

[illegible]

東拓新引立つ

本日は各株式店共東拓新株の出合ひ高も多く前日に對し當地の値四十四銭六十錢を見た

四十一圓迄買はる

とすれど賣手は一圓五十錢を持して動かざる模樣を見せ居れば一圓一二十錢にて手放したる向もりたる模樣なり

頃は此邊が最賣

其他の鐵道株の不振を以て見れば

▲仁取株樂觀

取引株は事件勃發の影響を受けたるも[illegible]今七十五圓處を保合ひ居れるが仁川方面の玄人筋は今度は取引所の[illegible]

期すべき強材料

內部の刷新

一部弱氣

米況

東京期米特電

	十七日後場	十九日前場
寄付	三三、一九	[illegible]
高値	三三、九六	
安値	三三、一〇	
止め		

大阪期米特電

十九日前場 限月十二月 寄付三十四圓廿七錢

	十七日後場	十九日前場
寄付	三三、六〇	[illegible]
高値	三三、六〇	
安値	三三、四四	
止め	三三、五七	

神戸期米特電

	十七日後場	十九日前場
寄付	三三、一〇	[illegible]
高値	三四、二〇	
安値	三三、二七	
止め	三四、二七	

下關期米

十九日前場(晴 格付 據取氣構へにて先安)

寄付	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
止め	[illegible]

京城正米市場

正米は精米筋の原料買附一巡を告げたると內地正米の出廻り等にて此際買入れの必要を認めざる爲め商內不振に至りたれば目下の賣買方針を取り今日迄の處は一二三十錢安

出商談なかりし米の移

手に著く事となる

地場庫入米に

在米減少す

底免れん

▲白米注文問へ

三百噸を超ゆ

西伯利方面の輸

送米三千二三百石

渡米頗る多

▲京城在庫穀物

減退す

增加

一部小安唱

仁川正米市場

內地注文の不引

合滿洲粟の入荷

激增

安步調

釜山正米

力三十六圓五十錢

三等神

各地米況

南大門廻穀

雜報

●金地暴落す

六圓臺を割り五圓

常平調へ

八九十錢迄下落

世界的不

足

二十錢方の上走

屬一

先物に望

▲驛發著穀物

▲支那粟不勢

十三圓內輪迄に

物處分的投

三品

大阪三品特電

十九日前場

限月	
五月限	四一四、九〇
六月限	
七月限	
八月限	
九月限	
十月限	三六八、一〇

▲綿絲棉高刺戟

七十錢高米棉二圓

十二圓四十五錢

綿布三銘

▲綿布先物高

北濱たより(十七)

青物市場

生魚市場

下關相場

演藝案內

本町一丁目 有樂館改 喜樂館

ウイタグラフ會社特作品 少女ヒリッパ 八卷

電話五九七番 當る五月拾六日より封切

播州皿屋敷 六卷

京城明治町 浪花館 電話二六〇

初日以來滿員

故立花貞次郎 追善大興行

白露 全五卷

尾上松之助一派出演 長吉長五郎

名砲

日活 特約 大正館

黃金窟

出羽嶽勇藏 全五卷

黑手九人組

金絲銀絲

京城本町 壽座

家庭圓滿

ゐにし

乘合船

新しい親

櫻井町 大正館 電話八七三

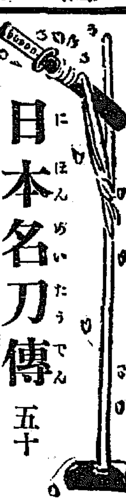
白露 全五卷

長吉長五郎 全四卷

名砲 全五卷

家庭用紋り機械 各種荷著!!

京城本町二丁目 木下藥房 電話長一五四〇番

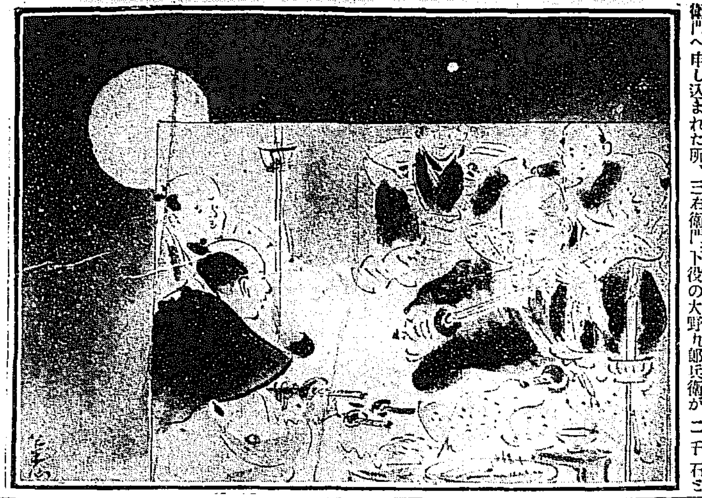


日本名刀傳　五十

東京　田邊南龍講演

津田近江守助直（一）

引續いて申上げます最初は新刀の長曾根虎徹を伺ひましたが、其次は古刀の伊勢太郎正俊を申し上げました故、今回は又新刀の津田近江守助直の傳を講演仕ります。播州赤穂郡豐田庄刈屋村の百姓直右衛門の伜直助、七歳にして父を喪ひ十三歳の時母に死なれ、孤獨となつて村の宿食者となつて發はれて居ました、然るに淺野家の臣岡島八十右衛門常樹と申す札座勘定元締藤高百石をお取りになる方がお聞き及びになつて、如何にも不憫なことであるから引取つて世話をしてやらうと、村の名主三右衛門へ申し込まれた所、三右衛門



名主も大いに喜んで、早速直助を八十右衛門方へ送りました、岡島八十右衛門と云へば、藩中でも熱心者、藩の心深く人情に厚いので有名な方でありますから、直助を我子のやうに思召して不憫をかけ、夜になれば讀書算盤なども教へて下さる、御新造も夫と同じ世話好きで優しい方でありますから、直助も段々と成長して、御主人大事と正直に仕へて仲間代りに精々と働いて居る、時しも元禄四年八月十五日直助が十九歳の折、年々の例に依つて播州赤穂城内でお月見の宴を催されました、今年は殿樣が江戸にお出でお國表にはご不在であるから、大勢集まつた御家來方、無禮講のお酒盛、上下老若の別ち無く廣いお座敷で御酒を飲み三五の月を眺めながら座談に興を沸かして、折々歌も始まり舞の手振りも面白く自慢する者もあり或

は詩歌俳諧に思を述ぶる者もあります、酒は禮に始まつて亂に終ると申します、最も上等のお酒盛は禮に始まつて禮に終りまするが、最初のうち人酒を飲む間は宜いが遂には酒、人を飲むやうになつては如何なる方も不眞面目になりまず、此時も流石お武家樣方のことでありますから、誰しも禮儀を亂るものとてはなく、お互ひに心地好くお酒を上がつて居りました此時正席に控へて居つた國家老職一千石の大野九郎兵衛、一説には城代家老を勤めて居る大石内藏之助が一千五百石ですから、其の下役の大野九郎兵衛が二千石と申しますが、播州赤穂で二千石とは受取り悪ひ、大野は確かに一千石であらうと故人になつた先代南龍が能く申して居りましたのを私は子供心に覺えて居ります、誠に意地の悪い人で下役が隨分大野の爲めには泣かされて居る、斯樣な席でも大野一人若り切つて居ますから若い人々は座興を言つて戯れながらも時々大野の顔を見て席を直す人が多い、其中に九郎兵衛の方、大分御酒が廻られたな、九『各々はスラ／＼と膝を進めた　九『各々は宜しいが武士は武士らしい遊びがござる、謠も舞も結構だが、其位にしてお止めなされよ、さう云ふ文弱の戯れは拙者餘り好み申さん、武士らしい拙者の隠藝を御覧に入れやう　甲『ハヽ是非拜見仕りたい　九『外ではない、刀劍の鑑定でござる、武士は一朝事有る時は刀劍は魂と申す、常日頃から其の魂を曇らせるやうなことがあつてはならぬと思ふが、各々方の魂を拜見して鑑定致すのも時に取つての高尚なる座興でござる、イヤサ、拙者のそれが隠藝でござる、自慢を言ふやうでござるが、鑑定に就ては聊か某覺えがござる　乙『それは一段と面白いことでござる、然らば御鑑定を願ひたい』と良い刀を所持する人々は其處へ出で劍を前に持出します　九『宜しい心得た』と先づ第一番にご柄に手を掛けてキラリ抜いた、煌々たる三五の月に光りは刀の平を照して物凄い　乙『是れはお美事でござる　九『此刀こそ備後長船の住人順慶左衛門尉長光でござるが、自分から申しては變ならのでござるが、古刀鍛冶の中にも錚々たる人、既に定まる評のある刀、御當家の家老を勤める大野の差料こして恥かしくござるまい、是れ日頃の心掛け武士の魂でござる』と自慢高慢言ひながら頻りに吹聽致す　甲『ヘーツ、恐れ入りました、流石は御家老の御腰の物、お美事でござる』とおべつか、に褒めそやす　九『さ、各々方のを拜見致さう　乙『是非某のを……』と差出す。

京城明治町一丁目
入院隨意
胃腸病院
電話一六五九番
院主 佐々木杏造

◎生牛と露貨
◆影響を受けて不振◆

成北國境より鮮岸露領方面への生牛輸出は昨年末兎角不振なりしより本年三月頃までは引々輸出を見たるも四月に入りてより輸出殆んど皆無にして慶源郡新阿山の如きは牛輸出地として有名なるも四月中の如き一頭の輸出をも見ざりし之が原因は露貨ルーブルの暴落に原因するものにして露貨の暴落は生牛輸出に大障害を來せり而して斯る状況は永久に及ぶものなるや不明なるも當分持續せらるゝものと觀測さる（清津）

京城本町
千代田印舖
電話八八七番
振替九八七番

五月廿一日

（舊）四月廿二日　火曜日　▲みづのえとら　金四綠　暗剣殺三東南　▲先勝　▲軫

▼四綠▲餘り要領を得ざる日なり
▼五黄▲世話の仕甲斐のなき日也
▼六白▲働き榮ゆのする日にて金件起業求職求婚その他一切吉也
▼七赤▲思ひ設けぬ喜びある日なれど心正しからざれば悦び來らず
▼八白▲深入する事を愼むべき日
▼九紫▲目上の引立を得る日、思ひ立ちし事は進んで爲すに利あり
▼一白▲すら／＼と物ごとの面白い樣に運ぶべき日にて萬事に吉也
▼二黒▲規律の亂れぬ樣心掛くべし
▼三碧▲嬉しき便りの來たる可き日にして殊に共同的事業に可なり

◎月やく

月やくこまり不順のため時々嘔吐を催しのぼせ頭痛眩暈して何となく工合悪く色々と他の薬を用ひ効なく心配で一日も早く安心をしたいと望む方は迷はず私方へお出なさい一番たしかに害なく流經する
―月經の専門藥―
がありますお出の出來ぬ方は返信料添へ申込まれ知せす用ひになつた効方は皆樣能現れて大喜びです
東京市四谷區傳馬町一丁目停留場前
大阪北區曾根崎上一丁目四番地
月經專門藥　經球發行所　森田屋

値段が安くて品が好い何故

織元の廉價

年額四千萬圓の織物大產地に在る丸登織物會社は從來幾多商人の手を經て[illegible]

○特製高貴織　九圓五十錢
○本絲紬縞　九圓
○別製平織　九圓五十錢
[illegible]
丸登足利織物合資會社
振替東京二五二七番

美味なる虫下し最良藥
定價 五錢 十錢 廿錢 五十錢

岩崎大海堂セメンシ菓子
美味なる虫下し最良藥
登録 むしさんとにねくわー
商標 丹頂鶴海人草菓子
本舖 大阪天王寺鳥居前角 岩崎大海堂
▲内外藥店にあり

主治効能
蛔虫諸症　蛔蟲　蟯蟲熱
夜泣の蟲　乳あまし
蟲腹痛み　疝熱の蟲
蟲胸惡く　勞熱の蟲
蟲せき　驚風の蟲
近來粗悪なる似せ物續出す鳥居の商標と岩崎大海堂に御注意を乞ふ

★
資本金壹千萬圓
頭取　安田善三郎
京城本町壹丁目
株式會社 百三十銀行京城支店
電話五八番
振替貯金京城一一九四番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は内地各方面並朝鮮樞要の地に有

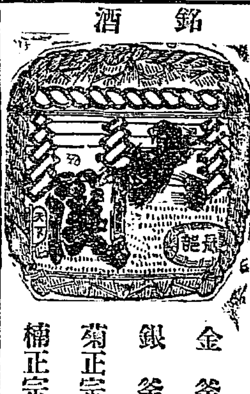
瀬戸外科皮膚科醫院
京城旭町二丁目（舊三丁目）電話二四九八
（診察夜九時迄）
醫學士　瀬戸潔

世界的大發明
BELEUCHTUNG SPIEGEL
照暗鏡
一名夜見える眼鏡
◎特許出願中
需用家の好評益々加はる
貴重なる用途

◎鑛山坑内の視察
◎醫科齒科の手術
◎船員の夜間勤務
◎警察の夜間見廻り
◎夜間の偵察及旅行
◎旅行家の必携
◎其の他用途廣大
▼普通眼鏡と同じく耳掛にて暗所にて能く新聞を讀み裁縫をなし得、尚三四間の距離を明瞭に見る事を得
▼近眼の御方は度數御指定の事
◎定價　並製 金三圓八十錢　特製 金五圓八十錢
◎送料内地金十二錢鮮[illegible]
東京神田區美土代町一丁目一番地
東京スピゲール商會
電話神田二三三〇番

京城太平町二丁目七十三（太平町入通り）
入院隨意
片山内科醫院
電話一九五一番
片山信夫

銘酒



金釜　銀釜　菊正宗　楠正宗
特約店　三巴京城支店
電話三七八五〇三番

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）
入院隨意
酒井婦人病院
電話一八〇〇番
酒井一郎

京城明治町二丁目（本町二丁目より入中央）
痔疾專門
京城久枝肛門病院
電話二一〇二番

陰萎にゴスペール本劑は快的の營養強壯を主眼とせる植物性補精新劑にて其主効は生殖器神經に作用し[illegible]
適應症　神經衰弱　陰萎衰弱　性慾　射精　精神的　夢精　遺精　早漏
定價　[illegible]
東京市下谷區長者町　竹島製劑所
吉田藥珠堂

神經衰弱
生殖器病患者に急告
恐るべき手淫の害毒の爲に人生最大の幸福を失ひ發育不完全、早漏、夢精、陰萎、ヒステリー等に苦しむ方は至急本院に申込まるれは生殖器病專門陽春堂病院長が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラの説明書郵送す
ノイラの神秘的なる藥効は既に社會一般の知る處なり前述の容體にて苦惱せらるゝ方は至急本劑を服用して再生を期すべし詳細は説明書にあり
◎藥價　十四日分三圓五十錢　一ケ月分七圓　二ケ月十三圓　三ケ月分十九圓　送料卅五錢
東京神田三崎町二丁目一番地
電話本局二六四六番
振替二一三三九番
陽春堂藥院

人參に優る强壯劑
淫羊藿エキス（いんやうくわくえきす）
通稱三枝九葉草エキス
主効　神經衰弱　貧血症　腎臟病　膀胱病　肝臟病　ヒステリー　[illegible]
適應症　[illegible]
定價　[illegible]
全國一手販賣　京城日報代理部　振替京城三〇〇番
京城特約店　山口　北島支店　天佑堂

EUKIRIN
神經衰弱特效
ユーキリン
本品ハ營養ヲ增進シ神經衰耗ヲ補フヲ以テ神經衰弱。陰萎。營養不良。結核諸症。腺病。重病回復期ニ適ス
本品ハ帝國大學教授本邦蛋白化學ノ泰斗タル鈴木博士創製ノ吸收性同化性燐劑ナリ
粉末 二五瓦入 金七拾五錢　錠劑 百錠入 金八拾錢
說明書アリ進呈ス　各地有名藥店ニテ販賣ス
東京室町
三共株式會社

汽車
京釜線（南行）[illegible]
同（北行）[illegible]
京釜連絡 [illegible]
京義線（南行）[illegible]
同（北行）[illegible]
京仁線（仁川行）[illegible]
馬山線 [illegible]
京元線（南大門元山間）[illegible]

京城日報

第五版

…ずなりし講和條件の一案だも
採すべく…獨逸なきを以てランツ…

▲獨逸委員は條約の[illegible]を幾分なりとも緩和せんとて例の新聞利用に出でしにはあらざるか。今回獨逸に手交せる講和條約案は委員愈々[illegible]ざる譯なれ[illegible]毫も存せ[illegible]如く獨逸[illegible]るに於ては…

▲略ぼ決定　[illegible]れ居しがる其[illegible]再び干戈に依は疑ひなきも既に其大部分の復員を了したる後なれ[illegible]るに於ては[illegible]旨に依り[illegible]せば問題は自ら解決すべし[illegible]逸は[illegible]合國側の保[illegible]

[illegible]阿富汗新王は四月[illegible]式場先ず[illegible]逆者として[illegible]佐を死刑に、[illegible]ラ汗を共[illegible]旨に[illegible]するに至れり[illegible]心の離反相次いでゐたるを以て[illegible]く危殆を示すに至りしより[illegible]政府に對する新王の態度に[illegible]約變するに至れり。[illegible]イ邊境各所に阿富汗土民の襲來するもの百五十、不平民の集團はインド河のバグスに侵入[illegible]阿富汗軍三個聯隊は、[illegible]王の政策は一時幾分民衆の贊同を得たる模樣なるも今や既に首都に於てさへ民心分裂の徵候を呈し居は何れも我に[illegible]を表し居れり[illegible]

上海會議の芝居

京城日報

支那の南北和平會議は、南方提出の要求と稱する八箇條に就て、交渉の破裂を來たし、唐朱兩代表共に解職を電請し、稍目鼻のつきかけたる和協が再度の停頓を見るに至れり。是れ支那としては隨分の大事件たるにも拘らず、支那自國に於ても、又環視の列國に於いても、其れほど重大視せざるの樣子なるは、亦奇とするに足れり。さらば和議の停頓は支那をして何等の痛苦を感ぜしめざるやと云ふに、それだけ國內の統一平和を遲延せしめ、場合に依りて外國干涉の端緒を啓くの虞あるが故に、北京政府に於ては、之に對して相當の苦慮を爲しつゝあるは、推測すべき難なしとせず。南方の感想家は兎に角、其總代表たる唐紹儀の如きは、經歷もあり、識見もあり支那に在りて錚々たる人物にして、勿論事の關係する所を知らざる筈なきに、突如として彼八箇條の難問題を提起し來り、會議の前途に大なる障害を投げたるは、甚だ解すべからざる所爲に似たりと雖も、熟ら周圍の事情を察するに、こゝらが支那政治家得意の一芝居を打てるものたらずばあらず。當時上海電報は早くも其の消息を傳へていふ、今回の和議停頓は、南方總代表唐紹儀と北方の妥協派たる朱總代表、徐總統等との八百長より出でたるものにして、最近北京政界不穩にして、錢內閣危機に瀕し、徐總統の位置亦安固を缺き、且段祺瑞一派再び出現せんとするの兆あり、されば此際和議を停頓せしめて、暗に段祺瑞一派を壓服して徐總統の位置を固め、更に一面に於て總辭職に依りて、南方の强硬論者、特に廣東軍政府一派をして、或程度迄の讓歩を必要とすることを感ぜしめ、それと同時に北京政府は必ず人民の輿論を作りて、和議の再開を促し、軍政府側の讓歩を條件として、唐紹儀の辭意を飜すこと、此以前停頓の場合と全然同一なるべしと。此說たる稍鑿に過ぐるの嫌ひなきに非ずと雖も、支那政治家としては擇ぶ常套の手段なるべし。看よ唐氏は發言すらく『余の辭職は個人の資格に於てする者にして、和平會議其ものは依然存在し、單に停頓狀態に置くに過ぎず』と。其南北の決裂を欲せざるの眞情を察すべきなり。此芝居の筋書は少しく眼識あるもの、直に看破し得たる所なるが故に、和平の停頓にも、代表の辭職電請にも、割合に反響の大ならざるの理を悟るべきなり。

然らば唐氏は何故に南北和議に關係なき、山東に關する外交問題などを、例の八箇條の冒頭に掲げたりやといふに、是れ亦支那式の然らしむる所にして、要は前座に鐘や大鼓を入れて、人氣を喚び集めんとするに過ぎず。而も外交問題のしかく重大なる時機に於て、區々たる國會問題に就いて論爭するの極めて不利益なることを、南方の固執派に諷示せるものと見れば、亦一種の興味なきにあらず。ますく以て唐朱及び唐徐間の慣合仕事たるを看取するを得。更に皮肉にいへば、巴里講和會議に於ける伊國首相オルランド氏がヤンヤの喝采を博したる巴里退去一齣の狂言は、恐らくは好個の粉本として、彼等の間に採用せられ、行詰れる袋小路に、一道の活路を開かんとするものにあらずとせんや。所詮支那の和平會議は徹頭徹尾一場の芝居のみ。其の交渉破裂したりといふも、必ずしも悲觀するにも及ばず。其の談判進捗したりといふも、必ずしも樂觀する能はず。進退坐作、各種の身振を爲す間に、自然に行く處まで行き、止まる處に止まるべきなり。之をノンキの沙汰なりと非難するが如きは支那人の性情を解せざるものの言のみ。

古代史と內鮮融和 （三）

山田孝雄氏談

紀伊は伊豆程には式內社の數が多くはないが同所も黒潮の流を南岸に受けて居るから南當重要視せられた樣である。裏日本では出雲に次いでは但馬敦賀等が交通の要路を占めて居たとは申す迄もないが殊に注目すべきは能登である。此處には式內社が五十社もあつたかと思ふが何も妙に新良岐云々と云ふが如く新羅に關する稱呼を冠したものが多い。是は大に譯がある事で伊豆能登兩半島の狀態を注意して見る時は古代の植民狀態が略判る。さうして同時に斯る發展したる民族が傍の朝鮮半島の地に任那新羅等があるのを知らぬ顏に素通りして居たとは考へられぬ。兩者の關係の頗る親密であつた事は現に濟州島即ち古の耽羅或は齋濟尋の如く日本の神々が行つて國を開いたと云ふ事をちやんと此方の傳說として傳へられて居る。若し前に私の述べた如く當時日向に都があつたとすれば各方面の發展地の統御には此の上もなく好都合で一朝事あれば直ちに扁舟に棹して――當時の狀況として――進發することが出來、日向大隅邊を外にして適當なる場所を求むることは不可能事であつた樣に思はれる。尙ほ日本民族發展の中心點が日向にあつたことを一層明白に感ぜしむるのは琉球人の傳說である。琉球人の傳說に依ると彼等の祖先は南から來たのではなく北から南進したのだと云はれて居る。さすれば琉球の本元は奄美大島にあつた時代があり其も一つ前は日向大隅邊から移つたのであらう。琉球では北をニシと呼ぶ。內地人は西と云へば太陽の沒する方向として居るが琉球ではさうでなくしてニシは南の反對の方向を意味する。北譯はニシはイニシ（去にし）の約められたもので通つて來た所と云ふことになる。琉球の北方に當つて彼等の祖先の去にし本國のあることを言葉に依つて證明して居るのではないかと思ふ。此解釋は日本內地に當嵌めても差閊へない。內地で云ふと日向を本として次東へ發展したのであるから此先の去にし地方は西に當ることになる譯である。又琉球が元來日本の一部であつたと思はれることは鵜茅葺不合尊の母神は海神の女で在らせられ尊を生まれる時には產屋を建てられた。御分娩の際に產屋へ蟹が這つて來たので拂ひ退けられたが其蟹を拂退けることを掌る者を蟹守と呼んだと云ふことさが古い歷史にある。此の蟹守は後に掃部（カムモリ）と云ふ官名となり夫がカモリ、カモンとなつて非掃部頭抔と云ふに至つたものである。琉球には現に川下と稱ふる儀式があつて子供が生れると產湯の代りに川へ連れて行つて洗ひ流した後部屋に還かして產衣か何かを着せ其上で蟹を這はせるのである。さうすると鵜茅葺不合尊がお生れになつた時に蟹が這つたのではなく這はせられたもので母神の鄉里の習慣を實行せられたものと思ふ。畢竟鵜茅葺不合尊は當時琉球を主宰して居た方の外孫に當られることになる。次に朝鮮との關係に就いて見るのに神武天皇御東征の時、皇兄五瀨尊が流れ矢に中つてお薨れになつた後稻氷尊が海に入つて仕舞はれたと歷史に書いてある。普通には稻氷尊が何か憤慨でも爲されて入水して薨くなられた樣に解して居るが恐らくさうではあるまい。

鍊膽錄

三笑生

上杉謙信

◇兵法に『動かざること林の如く、疾きこと風の如し』とあるが、その極意は、禪家の最も得意とする所で、其の疾きことには『閃電光擊石火』と云ひ、動かざることを說くには『安住不動如須彌山』と云つてゐる。上杉輝虎の兵を用ふることが此語の活例であつたらう。そして其作略は、其根柢に於て、禪の機から得た力であつた。

◇彼れは、兵馬倥偬の間にも、寸閑を得れば、諸山の禪僧を集めて、必要な語ふことを怠らなかつた。固より英邁な彼れである。多少得る所があつたと見れて、專門の禪僧を、屢々難問しては苦しめてゐた。その頃春日山の林泉寺に益翁宗謙禪師と云ふがあつて、その道學達道に嘖傳された。輝虎は一つ試してやらうと、服を變へ微行して山に到り、他の道俗と共に室に入つて樣子を窺つてゐた。

◇宗謙禪師は、達磨『不識』の公案を提起した。此公案は、禪門の重要な一則である。衆僧はそれぞく の見解を呈して、法戰いよく 加となつた。輝虎はこれは面白いと齒つと自分でも考へて見て居ると高座の禪師は突如に彼れを指摘して『不識の眞旨如何』と一矢を放つた。彼れが躊躇してゐるのを見て取つた禪師は『汝何を躊躇する、大守は日頃禪を談じて已まずと聞く、今何として說破を試みられぬか』と追窮した。流石の輝虎も、頭上から一大鐵槌の一擊を受けたやうに壓倒され、口は針で縫はれたやうに半言隻句も吐くことが出來なかつた。かくて彼れが平生の元氣は何の役にも立たなかつた。一代の快傑輝虎も、是に至つては、殆んど畏縮して冷汗の背に流るゝを覺ゆる許りであつたとのことである。

◇けれども輝虎の信仰は熱烈であつた。彼れは禪師に驕慢の鼻を挫かるゝや、飜然省悟、爾來慇懃に其指教を請ひ、潛思工夫を凝らし、數月の後、豁然として此の公案を透過した。彼れが入道して不識庵と號したのは、此の不識の公案に因んだもので、謙信と云つたのは、宗謙禪師の德を欽して其の一字を取つたものである。

◇狡骨鋼鐵の如く、銳機剃刀の如かりし快漢上杉謙信が其心膽を養ひ來れる所由を知るべきである。

訂正　前號本欄漢詩中『咸鏡北道巡察途上與朱乙溫泉卽景與藤田兒玉將軍十三回忌辰追悼詞』以上三題の作者『持地東嶺』を脫漏す

本紙定價　壹部金參錢　壹箇月前金七十五錢　[illegible]
廣告料金　[illegible]
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介
電話番號　[illegible]

賣却

◎ボイラ　貳基
多管式胴徑四呎六吋長拾五呎
側板厚參分　鏡板厚四分
外徑參吋半『チューブ』五拾本
常用汽壓　百封度

◎ウオシントン喞筒　拾九臺
但『シリンダ』徑參吋ヨリ拾吋迄ノモノ

右中古品格安賣却仕度御希望ノ方ハ御照會乞フ
京城南大門通五丁目
菱五商會　電話一六二七番

主力株買同盟會
≡勇猛不退轉の買進時期≡
≡大相場爆發前の保合を捕へよ≡
押すべくして押さゞる高保合は大軍の發動せんとする瞬間全軍に號令して動かざる緊張裡の底力に非ずして何ぞや[illegible]
有價證券現物賣買　有價證券擔保割引
大阪市東區北濱一丁目十九番地
問屋　布宗商店
電話長本局[illegible]　振替口座大阪[illegible]　受信略號（オサカヌノソ）

五圓　五千圓
振込めば　大阪北區樋上町（難波橋北詰）
合資會社　堂島信託所
案內進呈

堀井謄寫版
堀井を冠せるもの斯界の白眉なり
京城南大門通二丁目
堀井謄寫堂京城出張所
電話長四二〇番　振替京城一〇五八番

各種工業藥品
硫酸　硝酸　鹽酸
苛性曹達
曹達灰
晒粉
其他
相場表御入用の方は御申越次第送呈可仕候
大阪市東區道修町二丁目
藥種貿易商　Ⓜ丸善藥店　アルカリ部
電話　[illegible]　振替大阪　八六九五九番

法人登記公告

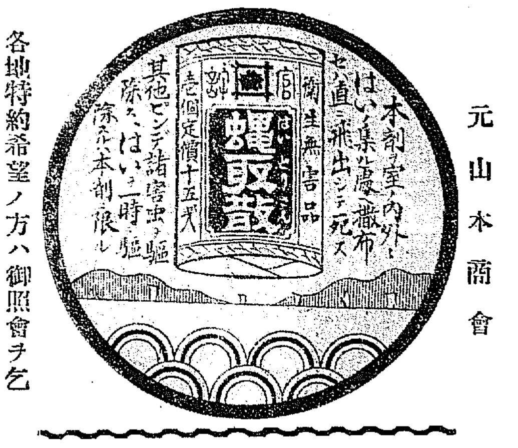
鐵原金融組合登記事項變更
監事任期滿了ニ付大正八年五月四日定期總會ニ於テ左記ノ者當選就任シタリ
監事　鐵原郡鐵原面官田里百五拾參番地　崔昇
監事　鐵原郡鐵原面月下里參拾壹番地　高啓河
監事　鐵原郡東松面觀雨里五百八拾四番地　李錫杓
右大正八年五月拾七日登記
京城地方法院鐵原支廳

第拾五回決算報告
自大正七年十月一日至同八年三月卅一日
貸借對照表

資產之部		負債之部	
未拂込株金	[illegible]	株金	[illegible]
土地建物	[illegible]	法定積立金	[illegible]
機械器具什器	[illegible]	別途積立金	[illegible]
動產[illegible]	[illegible]	機械器具償却積立金	[illegible]
原料品	[illegible]	建物減價[illegible]	[illegible]
製品及半製品	[illegible]	未拂配當金	[illegible]
未着材料	[illegible]	借入金	[illegible]
假拂金	[illegible]	當座借越	[illegible]
受取手形	[illegible]	支拂手形	[illegible]
貸付金	[illegible]	買掛金	[illegible]
有價證券	[illegible]	假受金	[illegible]
當座預金	[illegible]	社員身元保證金	[illegible]
特約店預金	[illegible]	預り有價證券	[illegible]
委託品	[illegible]	預保證金	[illegible]
未收入金	[illegible]	特約店保證積立金	[illegible]
前期損失金	[illegible]	職工積立金	[illegible]
		未納消費稅	[illegible]
		未拂借入利息	[illegible]
		當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]	合計	[illegible]

金一萬五千四百圓　株主配當金（[illegible]株ニ付金七十錢）
右ノ通ニ候也
大正八年四月
京城黃金町一丁目
朝鮮煙草株式會社

警務總監部御認可



元山本商會
各地特約希望ノ方ハ御照會ヲ乞

大賣捌店
京城本町壹丁目　山岸天佑堂
京城本町四丁目　木村眞三郎
京城南大門通五丁目　淵田平安堂
龍山漢江通十六番地官舍通　村田藥房
京釜線水原門外　佐々木西海堂

朝鮮一手販賣店
京城黃金町三丁目一九一　上田商會

東京三金の靴

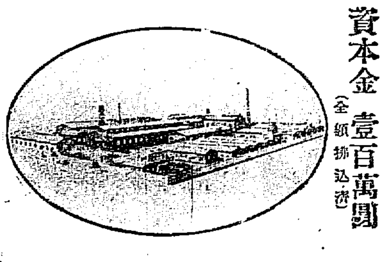
ボックス革編上　一號四圓五十錢　二號五圓五十錢　三號六圓五十錢　四號七圓五十錢
ボックス革短靴　一號四圓[illegible]　二號五圓[illegible]　三號六圓[illegible]
ボックス革ゴム　一號五圓五十錢　二號六圓五十錢　三號七圓五十錢　四號八圓五十錢
▼御注文の節は靴の種類と足の文數通知あれば代金引換小包送料無料にて御送附申上候
▼革見本并寸法用紙付目錄進呈　御希望の向は特別割引便宜御相談に應じ申べく候
東京市芝區愛宕下町
三金高等靴店
電話芝　六九〇　振替東京一七一二三

日本第一　副業之研究　五月號出來
定價一冊十九錢　半年分金壹圓八錢　一年分金貳圓五錢
副業を營む方々は副業のよし惡しをお調べになる方々は本誌を御講讀なさるが何よりも御得策であります

小川二郎著
どん底社會
（新刊）　四六版三百餘頁　用紙最上箱入
裝幀斬新なる美本
定價一冊壹圓四拾錢　郵稅八錢
△物價騰貴に悩む現代生活の一般的に
△表現せる淬汨労働者生活の裏面は
△本書に於て遺憾なく曝露されたり
發行所　東京市神田區表神保町[illegible]
啓正社
電話神田[illegible]　振替東京三四七五一

夏季の衛生は今から!!
正しき補血强壯增進劑
神身疲勞、夏季衰弱、胃腸障害、食慾不振
―に本劑を用ゆれば食慾を進め、元氣横溢、精神身體共に爽快にす!!
ブルトーゼ
（詳細なる說明書進呈す）
發賣元
大阪道修町　東京本町
藤澤友吉商店

資本金　壹百萬圓（全額拂込濟）
創立　大正八年五月壹日



謹啓今般田中電機株式會社創設ト同時ニ從來經驗ニ富ミ斯界ニ名聲ヲ博シツヽアル合資會社田中電機製作所ノ業務一切並ニ設備全部ヲ買收繼承シ茲ニ工場ノ增築ト設備ノ完整ヲ期シ益々業務擴張ト共ニ活躍スベキ平和ノ工業ニ微力ヲ可致誠實ニ營業可仕候間何卒倍舊ノ御引立ヲ蒙リ度此段御披露旁々御願申上候　敬具

大阪市外今宮町
田中電機株式會社
取締役社長　田中庄一郎

營業科目
發電機、電動機、變壓器、配電盤、電熱器
起重機、其他電氣機械器具一般ノ製造販賣
電氣企業工事ニ關スル一般ノ業務
高級工具及ドリルノ製造販賣

電話天下茶屋　一一二一番　二二八番　二四八番

◇最後の猶豫
調印迄の經過期間

一般に傳ぜらるゝ所に據れば獨逸は豫備條約に對し二週間以内に決定的對案提議を爲す可く聯合國は之を考査するに尠くとも一週日を要し其後獨逸委員は最後に原條文の儘又は修正されたる形式に於て條約を容認するか又は之を拒否するかを決定するに四五日の猶豫を與へらる可しされば條約の調印迄には廿五日乃至卅日の期間を經過す可しと豫想さる(巴里電報)

◇墺國委員來著

墺太利講和委員は十三日サンジエルマンに到着せるが列國代表者の出迎へは冷淡を極めたり獨逸講和委員ランツアウ伯は墺太利委員接見の席に列せん事を要求せり(巴里電報)

◇活動開始準備

シドニー來電、フオッシユ元帥は巴里より聯合軍大本營に歸來せり而して獨逸の態度如何に依りては活動を開始すべく大本營は俄に色めき立てり(巴里電報)

◇フ港問題妥協案

フユーメ問題に關する妥協案提出せられたり之に依ればユーゴースラブに郊外スチヤツクを與へフユーメ河口より鐵道停車場間の港灣を九箇年間租借せしむる事となるべし(巴里電報)

◇匈降伏承認

匈牙利政府は匈牙利の即時的降伏即ち各武器及び軍需品の引渡し並に聯合軍のブタペスト市占領の件を含める聯合國の條件を承認したり(倫敦電報)

◇諾威賠償要求

諾威は戰時中喪れる船舶人命に對し獨逸より賠償を求むることを講和會議に申込む筈にて其代表者は近く巴里に赴くべしと(倫敦電報)

◇支那抗議記錄

支那講和委員陸徴祥氏より山東問題に關する支那の抗議は講和議錄に記入されたる旨北京政府に報じ來れり(北京電報)

◇社會黨示威運動

伯林に於て多數社會黨は還獨米國委員本部前にて示威運動を爲し米國を倒せウイルソンを倒せと絶叫して解散せず遂に軍隊出動するに至れり(紐育電報)

◇總統辭意を漏す

徐總統は最近昵近者に對し和議破裂に就き段祺瑞氏に面目無ければ之て辭職の意を洩らせるが辭職實現は何人も之を信ぜず唯兩三日内に辭表を提出するやも知れずと傳へらる(北京電報)

◇北方代表引揚決定

十七日午後北方代表は北京政府より辭職を聽許する旨の命令に接し北京に引揚ぐる事に決定せる旨公報あり唐紹儀氏は今回の經驗により再び政治事業に與る事を欲せず今後教育事業に從事するの意を漏らし居れり(上海電報)

◇局部的和平提唱

上海に於ては南北和平會議は到底成立する能はずと見越し局部的和議を唱ふる者あり一部の間に問題となり居れり之に依れば陸榮廷、唐繼堯氏等に對し個人的に單獨和議を勸告するものにして既に徐總統より陸榮廷氏への特使たる林召棠氏が十四日漢口より廣西に向ひ出發せるは此間の消息を裏書するものなりとの説あり又北京政府は十八日李純氏を經て廣東軍政府に對し和議破裂に關する最後の決心を詰問せるが其返答次第に因り局部的に和議を講ず可しと(北京電報)

◎運米輸入好望

價格の關係上輸入減少し居りし運米は最近漸く輸入好望となりしにして内二百萬石は日本に輸入せて且つ船腹不足なりしが爲め新嘉坡、香港に於て積替せざる可らざる結果獨り運輸上の障害多かりしのみならず運賃も高まりし上に[illegible]に關頭印度より暹羅米の買付をなし價格を吊上居たるも蘭領印度の米作良好にして暹羅米の需要減少し從つて暹羅米の價格も[illegible]其の輸入を圖らんとし居る由也(京城)

椎尾文學博士講演會 ＝十九日高等女學校に於て＝

◇安福倶樂部決議

安福倶樂部は倪嗣冲、吳炳湘氏に意見を求め十六日會議の結果講和會議に就ては青島以外の各問題は之れを政府に委任し而和議會議に就ては政府の態度に賛成すとの決議を爲せり(北京電報)

◇確定方針討議

外交問題に關する北京政府の確定せる方針は十九日公文を以て國會に同意を求むる事となれり右に就き衆議院は十九、若くは二十日秘密會を開き其の可否を討議す可し(北京電報)

◇日佛電信不感應

遞信省にて計畫の日佛間無線電信は兩國の交渉纏まり新聞電報を取扱ふ事となりたるに拘らず夏期に入りてより空中電氣の妨害により感應微弱となり受信せず冬期に入らざれば到底通信不可能の狀態なりと(東京特電)

◇寺内伯近狀

寺内伯は其後宿痾輕快せるを以て十四日自動車を驅り新築別莊に移轉し氣分一新し經過良好にて食事も食堂に出で殆んど床を離れ訪客に接するも疲勞の徴候無く日々室内散歩、庭内裝飾、畑地の耕作等を指揮しつゝあれど醫師の注意に依り當分接客を謝し居れり(東京特電)

◇製鐵所理事

十九日左の通辭令ありたり(東京特電)

農商務省山林事務官大阪大林區署長 柳澤義一
任製鐵所理事(二等)
製鐵所理事 吉川雄輔
依願免本官

◇正貨增加す

五月十五日に於ける現在正貨の總額は十三億六千三百萬圓にして八日の現在に比し三百萬圓を增加したるが右總額の内譯は政府所有九億三千三百萬圓日銀所有七億三千萬圓にして内内地在高四億四千五百萬圓海外有高十二億一千八百萬圓なりと(東京電報)

◇戰後民力涵養問題協議會

内務省に於る戰後民力涵養に關する協議會は十九日午前十時より會議室にて開會各府縣地方課長囑託等九十餘名出席し添田局長の挨拶ありて十一時より「帝國の大本」に就て岡府縣課長の講演あり午後「國民經濟と生活問題」に就て神戸京都帝大法科大學長の講演あり午後四時散會せるが重要問題は五大要綱に分れ居れり(東京特電)

◇守備兵著發

安東守備兵八十餘名は十七日午後著せり又同守備隊の歸還兵七十三名は十九日午前十時五十分安東發大連に向ひたり(安東電報)

◇關長官歸鮮期

關李王職長官は十九日午後四時東京發京都に赴きたるが廿一日京都發歸鮮の豫定なり(東京特電)

◎阿富汗斯坦騷擾原因

阿富汗斯坦騷擾に關する原因は去三月二十日國王アシール(ハビブラ汗)がセララバット(カブール東方約四十哩)附近に在るラチヤンの兵營巡廻の際幕營中に一人の兇徒闖入し短銃にて王を射殺せるを以てセララバットにては直ちに王弟にして

▲政教の長官 たるナスルラ汗を擁立して王位に就かしめ皇太子は叔父の爲に其位置を捨たり然るにカブールにては故王の第三子アマヌラ汗を擁立し陰謀の主謀者と認む可きナスルラ汗を無期禁錮に、犯人アリラサ大佐を死刑に處したりしが眞の陰謀犯人は他に在りて既に逃亡せること發見し茲に國論の沸騰を見るに至れる次第なるが國民は一般に新王を信任し唯僧侶のみは之に反對の態度を示せり而して新王アマヌラ汗は牢獄にナスルラ汗を訪ひて

▲印度攻擊軍 の軍司令官たらむることを勸めたるも之を拒絶したるを以て虐殺したる由なるも眞相未だ詳かならず新王が印度攻擊の軍を起すに至りたる表面の理由は歐洲大戰の結果土耳其の滅亡は忽ち回々教信仰の中心を失ふこととなる可きを以て三千萬の教徒を有する印度を扶くるを名としたるも其實自己の位置を安固ならしむるには外征に依りて國内の紛擾を緩和するの必要上即ち四月初旬以來印度に暴動の惹起せるを過大視して乘ず可きの好機なりと爲したる結果にして其他排英思想の鼓吹に依る

▲人心の煽動 及びパンジヤブが叛亂の狀態に在るを以て盛んにプロパガンダに努め軍隊内に大に戰爭熱を昂進せしめたるに依るならん急變を見たる印度は西北境の軍隊を動員し獨立三旅團を以て阿富汗斯坦軍隊の國境に入るを擊退し其中部を遁走せしめたり之を形勢の上より觀るに阿富汗斯坦の印度攻擊は恰も蟷螂の斧を以て龍車に向ふの類なるも之に出でたるは新王が未だ二十四五歳の青年にして政策の確定せるもの無く血氣に驅せたると排英主義の煽動に依る外なきは

▲他に眞原因 の存するにあらずやと思はるゝが獨逸及び青年土耳其黨の援助に依る可しと云ふ如きは露獨單獨講和成立の當時ならば兎も角今日にては甚だ信じ難きも阿富汗斯坦の内政干渉に好個の口實を與ふるものにしてメルブより阿富汗斯坦に入りカスピアン海に至る鐵道の敷設權を獲得するに至らばテヘランに近接し更にバグダットに直通の便開け彼のカーゾン卿が主張せるカイロー、カルカッタ聯絡の理想を實現せしむるの機會を得しむるに至る可く眞に重大視す可きものなりといふ可し

◎客月荷動概況(二)

▲木材 要求なり一般建築界の活躍により需要增加し前月に比し六千五百五十噸を激增せり然れども鴨綠江材は解氷後日尚ほ淺く上流よりの廻着皆無の狀態にありて昨冬來持越品の出荷に止まり且つ銀高時代の仕入に係る石炭鐵材輸送の餘波を受け出荷意に任せず釜山、元山、鎭南、新安州等發送相應なきにあらざるも總數量に於て前年度に比し却て一百噸の減少を示せり兼二浦、寺洞、平壤、龍川、南大門等が需要の主なるものとす

▲鹽 需要季節の終末切迫と共に先約注文者の急送申込頻々として至り一方昨冬以來貯藏の入續多量に上り而も相場は依然强硬なるも先安免かれ難き狀勢にありて投資者續出し尚東海岸漁業用の需要多く反而客年の好況を豫想し思惑も加りて前月に引續き荷動好況を呈せり

▲豆粕 客冬來原料大豆の供給窮迫の爲め捗々しからず爲めに採算上不引合より勢ひ一時之が生產手控への余儀なからしめられたるも需要季節の切迫と共に相場稍上向きとなりて生產增加し加之内地大手筋の先高見越買付けも一萬九百九十噸に達せり輸送も漸次良好となり仁川釜山移出廻し及び沿線分布のものありたるも是は一部分に過ぎず大部分安東縣經由内地行きとす

▲鑛石 鎭南浦著發の石は本月に入りても引續き不振にして一千九十噸に過ぎず而も尚ほ前月の盛況を呈せし仁川發兼二浦著鐵鑛石も船便に移り僅々六百八十五噸にして八割を激減せるも新安州發良好にして黃海線山輪西行三千七百三十噸を示し殊に沙湖行九百三十一噸の多量に上り又黑鉛鑿梁渚發兼二浦著九百四十三噸ありて前年度に比すれば一千二百三十九噸の增加を示せり

▲大豆 前月頭分狀止したる相場も前記需給上に違ひ又除々に盛り返しの氣勢を示すに拘らず產地手持筋は農家の資金の潤沢と尚ほ滿洲產の輸送上にても先高を見越し容易に手放すものなく一面又内地市場の對安品移出筋の販路として荷動き頗る閑散となりし狀況にして仁川新安州西氷庫南大門等消費者筋を主なるものにして總數量五千三百七十七噸に達し前月に比し八百七十噸を增加せり

▲鹽干魚 釜山發は南沿海に於ける鯖の漁期終了と共に其跡を絶ちたるも東沿岸に於ける鰮の豐漁により元山發殷賑を極め四千百五十六噸に達せり而して前年度に比し一千一噸の激增にして殆んど各市場へ仕向られたり

▲金物類 工業界の隆興により諸機械及建築用材の搬入多く仁川發は最も大なるものにして一千六百噸に達せり新安州發南浦元山發又相應あり總數量五千七百四十噸に上り前月に比し六百噸を增加せり消費地としては南大門釜山平壤龍山を主なるものとす

▲肥料 需要期到達と共に荷動き良好にして殊に近時釜山仁川等各港諸經由入の肥料の移入增加せり前月盛況なりし餘に相場の關係上產地搬出稍閑散に廻り勢ひ減退の傾向あり本月僅に六百噸に過ぎず

要するに本月中の貨物運輸は相場の關係上大豆の内地移出斷る不況を呈し明太魚の漁期過ぎ搬出閑散のため牛の輸送全く中止せられ其の他二三減退したるものなきにあらざるも米の荷動き多く加ふるに之れが代用食料として粟黍の移入影しく食鹽又需要終末季節に入りて一層取引活潑となり元山近海の豐漁によりて鹽鯟の出荷著しく增加し鑛石又好況を持續し木炭薪の出廻り活氣を帶び尚ほ久しく沈靜裡に過ぎたる黑鉛の内地輸出稍良好となり工業界の隆興により金物類の搬入多く其の他繩叺、石材、瓦等一般出荷盛況にして輸送常に繁忙を極め而も荷捌上支障なく數量に於て三割二分收入に於て二割三分三厘を增加し好果を得たり(完)

◎江原道平野の水利勃興
江原道廳の獎勵

江原道は平地稀少にして山間の僻地多きも鐵原及び平康地方は平野五千町步餘の大面積を占め又嶺東沿海には數百町步以上の平野あり其他漢江流域には沃土處々に介在して其富源決して貧弱と云ふべからざるを以て當局も此等平野に對し水利事業の有利なるに着眼し大々的計畫中の處昨年以來米價昂騰し一層事業の有利を認めらるゝに至りしが道内二百町步以上の灌漑面積を擧ぐれば左の如し

位置	面積(町步)
春川郡春川附近	一、〇〇〇
通川郡通川附近	一、〇〇〇
通川郡臨南面長箭里地内	三八〇
杆城郡西面長亭里地内	二〇〇
杆城郡高城面地内	三七二
原州郡建登面文幕里	五〇〇
金化郡近北面乾川里	五〇〇
金化郡遠北面大灘里	六〇〇
鐵原郡於雲面奉常里	五〇〇
鐵原郡石橋里附近	七〇〇
鐵原郡芝浦附近	三五〇
鐵原郡富目面五亭里地内	二〇〇
鐵原郡東松面長熙里	一、二〇〇
平康郡平康面附近	九〇〇
平康郡縣内面福溪附近	四〇〇
伊川郡伊川面附近	四〇〇
伊川郡方丈面石里	二二〇
合計	一〇、二二三

此等は勿論各地とも水利組合を設置し政府の保護を受け從起業計畫せらるべきが右の中原州郡文幕附近の起業は數年來の懸案にして目下同地水利組合創立の運び及び手續は水利組合設置に關する申請提出中なれば近く組合成立を見るべく杆城郡高城及び西面附近の水利事業は組合設置に關する創立費用設計測量既に成立し申請中又鐵原郡於雲面地内石橋附近及び貴口面附近等は起業の準備地踏査を終了し又は踏査中に屬し組合員の意響既に決定せり此等事業は勿論今明年中に完成の計畫なるも殘餘の箇所も將來實施計畫にて獎勵し二百町步未滿は其數頗る多く都合五千町步以上に達す尙ほ此等の事業は水利組合又は地主の共同經營に許可し其他は許可せざる方針なりて相當補助をなす方針の如く因に本年度の既定事業は原州郡地内百二十町步にて既に技術員を派遣し實測することに決定せり

◎仁川仲買人增員
朝鮮人新設問題

仁川米豆取引所にては既報の如く來る二十四日臨時株主總會を開き役員の選任を行ひ六月一日より取引開始の豫定なるが仲買人は現在の定員十五名を二十名に增員のことゝし決定尙若干の朝鮮人を加ふべく仲買人は確實の人物を釜山、京城方面より招致し來るもの如し尙鮮人仲買の開否に就ては多少の議論あり今日に於て期米の買賣をなす者は七分方朝鮮人にして今後の買賣者も鮮人の裕福となりしその投機を喜ぶ風潮と更に鮮内一個の取引機關たる點より見てその新增的趨勢にあるは疑ふべからず旁鮮人仲買人を成るべく多からしむることは當然の事たりと云ふにあるが一方鮮人仲買の新設は市場の繁昌を來すに於て効果多からんも内地人仲買を壓迫するなることにて此點に論據を置き兎角の理窟を附したる反對論もあり旁此際多數の鮮人仲買を見る事は困難なるべきも二名若くは三名の新設は當然なる如し

◎警務部長會議
其他の會議は期日未定

總督府に於ける每年の諸會議は四月初旬より開會の例なりしが本年は時局問題の爲め總て延引し來りたるも警務部長會議は六月初旬を以て召集の事に決定し道長官其他の會議も追つて臨時開會さるべきが今日の處期日未定なりと

◎大邱女普校新設

大邱府西千代田町に大邱公立女子高等普通學校設置の件は豫て大邱府尹より申請中の處五月十二日附認可の指令ありたり

◎京畿金融組合理事會

京畿道にては來る三十、三十一の兩日に亙り松本第二部長統裁の下に管内金融組合理事會開催すべしと

◎慶安金融組合

京畿道水原郡慶安里金融組合は曩に設立の認可ありしも同地方騷擾の爲め創立の運びに至らざりしが騷擾も終熄せしを以て來る廿六日同地に於て創立總會を開催すべしと

◎光化門金融組合

曩に創立總會を開催せる京城光化門金融組合は去る十七日登記を濟ませ即日業務を開始せり

人事消息

▲飯泉幹太氏(鮮銀秘書役長) 十九日朝往復約二週間の豫定にて東上
▲久保田積藏氏(鮮銀支店長) 十九日夜入城不知火へ
▲谷田工學士 十九日夜來城
▲半澤やまと編輯長 十九日夜來城
▲齋藤朝鮮紡織常務 朝鮮紡織會社工場候補地視定の爲め來鮮中の處十九日夜發新羅丸にて歸京せり(釜山特電)

鳥瞰錄

ヒンデンブルグ將軍は獨逸が休戰條件を承認して講和の序幕に入らうとしたときに▲『獨對聯合國の戰爭は終つた併し煙突の煙は絶ゑぬ』と云つたが當時は誰れにも其の意味が好く徹底しなかつた▲處が最近に至つて始めて其の意味がよく解つたと云ふのは▲巴里で目下講和會議がドシ／＼進行して居る傍で戰爭は依然として繼續してゐる▲即ち波蘭對獨逸、チエツク對波蘭、過激派對ウクライナ、過激派對羅馬尼、羅馬尼對洪牙利、洪牙利對南スラブ▲其他北露、西部西伯利等を加ふる時は其兵力に於て當に日露戰爭に二倍せる大戰爭が行はれてゐる▲特にガリシヤに於けるヤロスーの石油地帶爭奪戰の如きは一日一萬人の死者を出すと云ふ激戰である▲英國派と戰ふ企圖があるが國防の爲めの如きは更に露國に侵入して過激に非ざる進軍には應ずる事が出來ぬと決議した爲め中止してゐるが▲若し兵隊が政府の命令に從ふ事になれば戰線は更に擴大する譯だ▲『成程煙突の煙に絶ゑぬ哩』▲煙を絶やすには煙の材料を無くするに限ると云つて之れも出來ぬ事だ矢張り煙突からは煙が絶ゑぬ

下關期米特電
十九日 [illegible]

大阪株式特電
十九日 前場 後場
大阪商船 一四七、二〇
同新株 一〇三、七〇
日本郵船 二二五、〇〇
同新株 一〇六、〇〇

大阪期米特電
十九日 前場 後場
當限 三三、五〇
[illegible] 三三、五九
[illegible] 三三、[illegible]

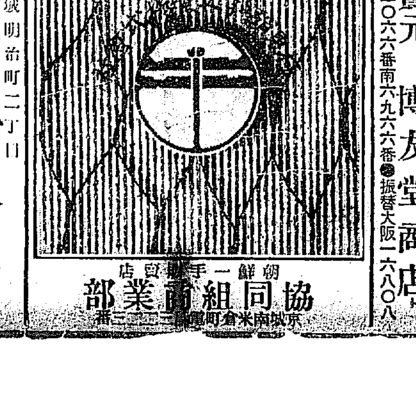
大阪三品特電
十九日
高値 三四、一八
安値 三三、〇九
止 三四、一六

五分間 手紙速成法
◆内容登錄出願 ▲誰れにでも必ず五分間で書ける 全國完成
◆新案組立法 ■五分間手紙文鑑
成せる本書は著者が中學校在職中に考案せるものにして爾來專心多大の努力と日子を費して完成せし苦心の大著にして全巻を三十三門三千九百餘項に分ちあらゆる文例と應用句を網羅し洩れなく集め其數實に二萬餘種に達し如何なる下手な人でも此書によれば即座に僅五分間以内で思ふ通りの手紙が自由自在に組立て得られる所に著者の新案の苦心がある實に應用の自在にして組立の簡便なる事未だ其類を見ざる所にして本書さへあれば一生涯手紙に困る事が無い
本書は八百頁の大冊にて定價一圓三十六錢の所 希望者は後金引換で送る 東京市牛込區 振替東京二七四四七三番 ▲前金注文者に限り 有教社

草書字引

セメント 石灰 左官材料一式 各種色土砂 布海苔 苆 各種塗料 左官用東京鏝 建築材料種々 火山灰 珪藻土 各種耐火煉瓦 各種坊類製造 鑄工製鐵所用品
小野田セメント株式會社製 特約販賣
京城瓦斯電氣株式會社製 瓦斯コークス コールタール 特約販賣
九州火山灰 合資會社 特約販賣
石灰特約販賣
京城旭町一丁目 電話九八四番 振替六〇八六番
御商 戶澤商店

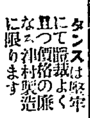
最新刊
註解改正 和英新辭典 山口入江共著 定價
近代英文學概觀 矢口達 一、〇〇
廿年後 稻永濟譯 一、八〇
時代の復興(エレンケイ)
リンコルン 内崎作太郎 二、〇〇
幽情記 幸田露伴著 定價
我 出放題 村上浪六
住宅問題號(婦人の友五月)
新々日露會話 大庭柯公
最新地文地理集成 高橋
セルロイド加工再製及原料製作法 西田、池上共著
自働車工學 古澤、加藤 六、〇〇
京城本町一丁目 大阪屋號 電話六八四番 振替京城二五七番

金網入硝子 縞板硝子 雪板硝子 各種

朝鮮一手販賣店 協同組商業部 京城南米倉町

京城明治町二丁目 周易家相 岡村介石

髪洗界の革命 髪の友

本品は目下東都、阪神方面の上流社會は素より花柳界に於て最も歡迎されつゝある髪洗粉にして一度本品を使用されし方々は直ちに本品の如何に優秀なるかを知り永久に眞に皆樣の『髪の友』として離しからぬ事は既に一般の證明さるゝ所なり現に大阪每日新聞代理部にて本品を取扱ひ多大の高評を博し居れり一度御試用の上公平なる御批評を乞ふ
滿鮮一手大賣捌元 京城長谷川町 三好一郎商店 電話三四九番
追て販賣御希望の方はハガキ又は電話にて御申込を乞ふ


タンスは堅牢にて體裁よく且つ價格の廉なる津村製造に限ります
京城本町四丁目 本町停留所より西へ半丁 津村簞笥店 電話一六七〇番

●英國佛國西班牙國政府專賣特許
磁氣應用酸素治療器 病 急性には速効慢性の難症も根本より回復する事神速也
オキシヘーラー
オキシヘーラーは科學界の泰斗英國マイケルフアラデー氏の發見せるダイヤマグネチズムの原理に基きたるものにして靈妙なる氣を人體に感應せしめ以て全身組織細胞の活動を起し空氣中の酸素を身體の各氣孔より自在に吸收し使用後五分間にして呼吸及び脈搏の快通等生理的本能を自覺し次で全身の溫暖を感ず。故に本器は老幼男女の別なくあらゆる急性慢性病に至るまで根本的に治療し且つ健康なる人も使用せば精神爽快となり風邪其他の病氣を豫防し...
▲正價參拾五圓 ▲使用法至極簡單 效果は永久に不減なり。
說明書諸名士證明實驗例無代贈呈
大阪市南區鰻谷西ノ町 關西發賣元 博友堂商店 電話長南二〇六六番 南六九六六番 振替大阪一六八〇八

東京神田小川町 日本建築用製紙株式會社
日之出印便利瓦
▼見本付カタログ進呈▲

京城大平通 京城日報社代理部 振替京城二〇〇番
賣捌元

朝鮮入 法制研究會編 發行所京城本町 ウツボヤ書店
文官普通 判任見習 雇員巡查 試驗問題集
■菊半形紙數一百二十頁◆定價金五十錢◆送料四錢
本書は朝鮮に於ける日鮮人の各官廳の應試者の爲めに大正元年度以降最近に至る迄の前記登用試驗問題を蒐集し多數の應試希望者をして試驗の概況及程度を知らしめ必勝の素地を與へんと欲して編纂せるもの應試者諸氏の此書を通讀して其適否を研究せらるれば得る所尠少にあらざるべしと信ず

測量員速成講習錄
官衙及工業界に最も必要な測量技師となる(?)三ヶ月修了の通信講習生を募集す
則無代進呈 東京京橋區南傳馬町一丁目 通信學校

▲輸出能力は約八百萬石……らざるも其價高かりしが爲めにし……が爲め是等の不便除かれんごし更……の往路を辨り出來得る限り運賃を……

◎汽艇で靜な海上を一廻り

閘門から築港へ入り 驅逐艦を參觀する 申込みは至急を要す

我社の婦人見學團は團員に制限がありますから希望のお方は速かにドシ／＼お申込み下さい定員以上になれば致方なく締切ります斯う云ふ事は思ひ立つたが吉日です後で殘念ご思はない樣にお願ひします扨て河野氏の別莊で午飯を戴き庭內を拜見した團員はソロ／＼稅關棧橋へ出かけます此處で稅關のお方から種々の面白い說明がある筈です而して小蒸汽で築港に向ひます

靑疊を敷き詰めた樣な

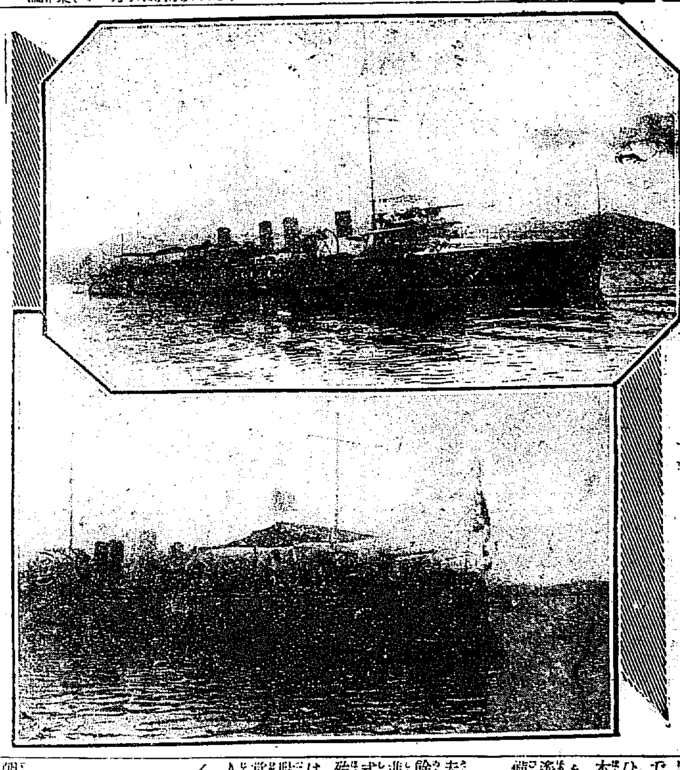
內海を心地よい海風に吹かれつゝスル／＼ご船の進む樣は何ごも云へぬ愉快です右手には葉櫻の綠滴らんごする月尾島があり左の方に海上から眺めた仁川市街は又一層麗しいのです後に山を脊負ひ前に海を擁した仁川は何ご云つても水の都です初夏の仁川は殊に柔かい景色を以て居ます小蒸汽は直ちに築港に達しますが築港の方では特に團員を歡迎せんが爲めに此の築港の最も特色である閘門を開きます團員の乘船は徐々ご此の間を通つて築港に參ります仁川築港が何故に東洋一だご云はるゝかご申しますご其規模に於ては無論小さいのです而し

此の閘門式の處が他に

未だ無いからです然らば閘門式ごは何かご申しますご港の入口に二重の鐵の扉があつて船舶の出入每に一を締めて潮を溜め一を開いて船を進める仕掛になつて居る巧な細工があります而して此幾百貫もある鐵の扉が僅に一人の手に依つて其開閉が容易に出來るのです之は皆電氣の應用でありますパナマ運河が出來た時竣工式に際しまして閘門を開く時一條の線は幾百里彼方の華盛頓にある大統領の居る

白堊舘の机の上に引か

れました大統領が豫て打合せてある時間に机の上の按鈕を押しますご幾百里彼方其の日竣工式を盛大に擧行して居ますパナマ運河の閘門がギーご開いたので非常の喝采であつたご云ふ事が當時の新聞に出て居た樣に思ひます仁川閘門も其れご同じ式に出來て居ます小蒸汽が築港に入りますご一同は上陸しまして係りのお方から種々なお話を承はり其れから折柄碇泊中である帝國驅逐艦朝霧・朝潮を拜觀するのです（因に當日申込者にして保留しあるお方も至急御通知ありたし）



◇婦人見學團の拜觀する驅逐艦 （上）朝霧 （下）朝潮

◎若き女の入水 （五）

發車の前に彼女の姿が見付かつたら 殺しはしなかつたものを！

彼女は遂々追手の手から脫れ出た：

密事を漏らす彼女の手記！

『靜子さんご治一さんは許嫁の仲だご靜子さんは言つて居たさうですが事實ですか』ご記者は隆氏に問うた『前にお話したやうに二人は子供の時分から一緒に育つて居るのですから、私の母や父の心では成るたけ

◇夫婦にして

やりたいご思つて居りました。當人等も亦それを承知して居たやうでした』『靜子さんが看護婦を志願したのは皆さんの承諾を得たのでせうか？それごも何等かの事情があつて——つまり治一さんご一緒に居るのが厭だごか何ごか云ふ理由で勝手に看護婦を志願したのですか』

『靜子が如何な動機で看護婦を志願したかは、後で

◇證明の材料

をお目に掛けますが私達が彼女から看護婦志願の相談を受けなかつたのは事實です。ですから彼女が試驗に合格して身元保證なごを賴んで來た時、私は彼女の我儘に對して不承知でした。けれごも彼女の親元からの相談がありましたので漸つご承諾の意を與へたのです。私ごしても彼女から

◇義兄さんご

呼ばれて居た間柄であるし、母ごしては永い間守育てた女ですから看護婦なんかにしたくはなかつたのです。それを彼の女の我儘から斷行したのですから殆ご彼の女ご市川家ごは謝絕の樣の間柄になつて居たのです』『靜子さんが內地に歸るご云ふことは當家では御存じだつたのですか？』『私は恰度旅行で不在でしたが、その晩、つまり十日の晩醫院から

◇醫院からの

電話で、靜子が十日間の休暇を貰つて今內地に發つたご報らせて來たので始めて家の者も知つたさうです。それで母は吃驚して一應の相談もせずに內地に歸るご云ふのは不思議でならないから早速南大門驛に驅著けたさうでしたが、恰度釜山行きの汽車が發車前だつたので、入場切符を買つて番頭ご二人で列車を隅々まで探し廻つたが、

◇靜子の姿が

見付からないので落膽して歸つたご云つて居ります。然し靜子は其汽車に乘つて居たのです。乘つては居たが彼女は巧に姿を匿して居たのです。其時に靜子の姿が見付かつたら斯うした可哀相な目に逢はさずに濟む筈だつたご母は大變嘆いて居るのです…』×××× 隆氏ご記者ごの會話の要領は叙上のやうなものであつた、最後に隆氏は、手にして居た

◇小さい手帳

を記者に示し『之は靜子が死に〻行く途中汽車の中で認めた手記です。之に依つて彼の女ご市川家ごの關係も明かになつて居りますし、彼の女の戀の祕密や、彼の女の死の原因も明かになつて居ります』ご言つて其手帳を記者の眼の前に繰つて見せた。

◎盲人教育に熱中して 廿萬の家產を擲けた

好本督氏記者に語る

歐洲では岐阜ご神戶、西洋では米國が一番發達して居る

盲人教育は矢張盲人に

盲人教育の泰斗好本督氏は朝鮮に於ける盲人教育視察の爲め來城したが氏は語るやう『私は目下英京倫敦に居を卜し彼の地の盲人教育を研究して居るが私は幼少の頃から鳥眼で夜は全く用を爲さぬご云ふ關係から盲人に對して普通人以上の同情を挪ひ遂に一生を盲人教育に捧げやうご決心した其結果私の口から云ふのも變であるが

▽父の遺產 二十萬圓を悉く蕩盡して了つた、けれごも當時の日本は未だ盲人教育に對する理解が無かつたので全然失敗に終つて了つたが其後日本に於ても漸次盲啞教育に盡す者が現はれ今日では世界に劣らぬ程隆盛を極めて居る日本で盲啞教育の一番進んで居るのは岐阜であつたが最近では神戶が素晴らしい勢で進んで來た

▽點字雜誌 も發行すれば學校ごの連絡も付き盲啞の教育が充分に受けらるゝ樣になつて居る岐阜ご云ひ神戶ご云ひ校長は全くの失明者である是を見るご眞の盲人教育は矢張り盲人でなければならない事が分る、眼明の人が盲人教育に從事するごしても盲人の希望に酬ゐる事が出來ぬ爲め教育は何時も盲人の心ご反對の方向に進み

▽遂に失敗 に終るものである私は先年各國の盲人教育を視察した事があるが一番發達して居るのは米國である米國には到る處大規模の盲啞教育所があつて點字雜誌の如きも實に立派なものである英國は是れ亦素晴らしい勢ひで發達しマッサーヂの如きは日本が元祖でそれを英國が見倣つたものであるが今日では英國の方が遙に進んで居る、獨逸は流石に設備に於ては

▽世界一で あるが然し夫が盲人其者に適合して居ない傷か餘り發達して居ない佛蘭西は可成進歩して居て點字の如きも佛蘭西式を使つて居る所が多い伊太利は殆ご見るべきものが無く羅馬尼は稍見るに足るが總體から云へば駄目であるそれでも盲人に對し非常な同情を持つた或博士が特に盲人街を設けて熱心に盲人教育に盡して居た。

□東宮殿下 伊勢御參拜

東宮殿下には伊勢神宮、桃山御陵其他御參拜の爲め十九日午前十時四十五分東京御發車あらせられたるが驛には勅使の初め東鄕總裁其他多數御見送り申上げたゞ殿下には午後三時卅分靜岡驛御著御用邸に入らせられ御一泊あらせられたり（東京特電）

◎椎尾博士熱辯を揮ふ

昨日の講演會 聽衆堂に溢る

朝鮮教育研究會朝鮮新聞及び本社の主催、椎尾辨匡博士の講演會は十九日午後南山町高等女學校講堂に於て開催されたるが聽者は既に開會前滿場の盛況を呈し教育家を中心に宗教家實業家等殆ご社會の各階級を網羅し殊に老人婦人の聽衆も多數見受けられたり午後四時三十分椎尾博士は守屋學務課長の紹介に依り

▽喝采に迎へられ 登壇『公正雄大なる國民』ご題し世界の改造ご日本の立場を論じ轉じて勞働問題に及び『日本が昨今の勞働問題に騷々しく騷ぐは悲しむべき現象ご謂ふべく之れ全く勞働的觀念の缺如せるに基因せるものである依賴心を以て社會の上滑なるが如く感ぜるは甚だしき

▽謬見ご云 はねばならない、日本人は世界の改造に先たつて先づ勞力の大改造を爲し續來して以て世界產業界に雄飛するの信念がなくてはならぬ』ご喝破し次で正義至誠の觀念を說き『世界の大勢は勞働問題に關聯し、勞働問題は更に個人的より人類的に進みし今日公正雄大なる國民たらむご欲せば須らく

▽勞働奉公 ご云ふ事を徹底的に實現せしめねばならない』ご結んで降壇したが流石は現代の碩學だけに所論明快、引證該博、滿場に多大の感動を與へた、時に六時半再び起る拍手の音は耳を聾せんばかりであつた

◎女同志の刃傷騷ぎ

痴情の果か

十九日正午過ぎ原籍愛知縣丹羽郡古智町當時龍山元町二ノ五九平民戶主與三吉妹掛布久代（二四）が同町二ノ五八愛知縣八平民田中正吉妹田中つる（二三）の爲めに出刃を以て斬付けられ重傷を負ひたる椿事ありたり急報に接するや係官は即時出張加害者つるを取押へ目下嚴重に取調中なるが原因は多分痴情の果ならんごの噂あり

◎武田博士奇禍

爐中に落ちて重傷

大日本製藥株式會社々長工學博士武田恭作氏（五七）は……所にて石灰爐爐中に顚落し生埋さなり重傷を負へり（東京特電）

◎南鮮の鮎

漁期近く

◇今年も既に、鮎の漁期が近づいて來たそして釜山近郊での鮎の本場ごしては先づ密陽川ご東萊川ごを筆頭に推さずばなるまい ◇密陽川の鮎は故伊藤公が推賞措かざりし丈けあつて風味佳であるご云ふ……釜山方面に年々輸送せられて居る許りか京城の食膳に上す事になつて居る ◇慶尚北の鮎は例年十月頃の產卵前後に豪雨があつたり、洪水が氾濫したりした年は從つて鮎の產も減じるのだが昨年は幸ひに大雨もなかつた關係上本年の鮎は非常に豐である

◇最早や密陽のも東萊のも五寸位の鮎が見ねる相で兩川共に來る六月一日から川開きである而も昨今新綠の候に獲れる若鮎は

◇刺身によく、鹽燒き、フライ、甘酢によく、田樂で却々美味いものである上戶黨の決して見逃してはならぬ好下物である

◇單に喰つて美味いばかりでなく此鮎の川狩は又格別の面白味があるもので禁漁の解かる〻六月一日以降は定めし鮎狩連の東萊行きや密陽行きが賑ふ事だらう

◎衣裳の撰び方 （七）

京城工業專門學校教授 室田武隣

前にも述べた通り色には種々雜多の變化が起り、之れに感情を持ち種々の聯想を起すに從つてそこに美しいごか醜いごか云ふ感じが起つて來る、故に

◇之を合理的 に配合して美感を起さしむる必要がある、是れには先づ（一）色の美醜（二）各色の占むる面積の多少（三）色ごその位置等に稍々適當に配置せねばならぬ、之れを配色法ご謂ふ

配色の方法は殆ご限り無く有るけれ共此を分析して左の四つ（一）兩種色の配合（二）對比色の配合（三）類似色の配合（四）中色の配合ごすることが出來る（一）兩種色の配合は右の中で一番混和であつて色が一個に混和でありて容易であり色によつて快感を與へる、殊に

◇中年以上の 人に適當な配色で萬人向である此の方法は或る一色を基調ごし、之れに同じ色の濃淡（即ち明暗ご淡濁）の種々を互に配色するので容易である、配色法の中で一番穩當の色調ごなつて混和になり……

◇配合は高尙 で又多くの色を含んで居るもの撰ぶことは必要である。之は調和がよいからです。此の配色は前記の對色で或色を基ごして六十度の角を成す間乃至九十度の間を用ふるのである、例へば綠を基ごすれば此色の中に黃も合んで居る……暗調ごなつて混和になり……になるのです。

◇對色の配合 此れは前記對色で述べた通り相剋する補色を配合するので對色で云へば互に直に……法で例へば赤に綠、紫に黃、の色の類である。此配色は强く目立つて感じが强いので……にする場合には必要である、……いのであるから特に目立つ樣……

▲大錦敗る

鳳との勝負

東京大相撲八日目、大錦ご鳳の顏合せは當場所第一の好取組なり立つや鳳は錦の突き懸ける左を取つて取つたりに行き殘るを突き放して美事に勝つ諸場總立ちさなりて喧囂暫し熄まざりき（東京特電）

◎老優歌六逝く

老優中村歌六は四月中旬喉頭癌に腎臟病を併發して下谷區下根岸なる邸宅に靜養中一時危篤に陷り右衛門方に龍治醫師丹波博士の診察を受け漸次快方に向ひたるが突然十七日午後一時遂に逝去せり享年六十八告別葬儀は二十九日向島泉寺に於て假葬執行の上更に今宮光明寺にて行ふ由

▽九日目取組 （東京特電）

綠川（東）友の浦 / 射水川 鬼鹿毛 / 白岩 黑部 / 釋迦嶽 小松山 / 宮城山 阿部嶽 / 大の川 常の花 / 大戶平 兩國 / 小川 紅葉川 / 栃木山 大錦 / 大潮 千葉崎
（中入後）
逆鉾 一の濱 / 小牛田 大門 / 岩木川 源氏山 / 清瀨川 矢筈山 / 大蛇潟 若湊 / 對馬洋 駒泉 / 三杉磯 鳳

◎葛籠入の死兒

十八日午後二時頃京城府二村洞漢江橋梁下流に葛籠が流れ著いた子供達がそれを引き寄せて蓋を開けるこビックリ、中には死後七日間位の嬰兒の屍體が油紙で包まれてゐたので大騷ぎごなり係官出張取調の結果病死したのを遺棄したものご判明し直ちに京城府に引渡した

演藝

▲壽座 六の替り 時代劇 一番目名題……

▲天華の出物 來る三十一日より黃金館に出演すべき魔術團松旭齋天華一行は展奇術の外に魔術應用劇、舞踏、新喜劇等をも演ずる等出し物の如し △最新奇術△珍氣なコップ△自轉車曲持△生首使用悲劇ベルス三世△夢幻的大舞踏海の魔女△獨創大魔奇術△大卯樂の利き目

商業登記公告 一、朝鮮物產株式會社（變更）取締役監査役各當選 ……大正八年四月二十日臨時株主總會ニ於テ左記ノ者各當選就任シタリ 京城府明治町……番地 ……京城地方法院仁川支廳

法人登記公告 ……京城地方法院永登浦出張所

登記公告 ……金川地方法院金川出張所

京日案內

讓店 ……

看護婦及見習看護婦入用 希望者は本人直接御來院を乞ふ 京城明治町 胃腸病院

電話其他一切 森代書所 南大門通三丁目（青木常前）

看護婦至急募集 多少經驗有る者希望者は本人午前中來談あれ 龍山元町 ……野醫院

時計職人 ……石原時計店

恩給立替 西村商會

ゴム玩具大賣出 京城太平通二 電話二六〇六 太陽商會

古ミシン高價買入 京城鍾路二丁目 楠商店

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場

土工用 車輪及レール 新荷著 永德商會 京城吉野町入口 電話一五一六番

書生及看護婦募集 京城長谷川町七五 松岡醫院

內外勤社員採用 帝國生命保險株式會社京城支店

土木建築鑛山水利測量設計製圖 京城大和町 京城工務所

子の無い法

かぜに一ぷく ねつに一ぷく キナピリン 效驗忽ち現はる 大阪、東京 本舖 高橋盛大堂藥局

鍼灸 本町三丁目 藤井百太郎 濟生堂

酢の素 すすめ印 御料理用御家庭用には是非御備へを 發賣元 大阪道修町 小西酒店洋酒部

金牌 內科小兒科種痘每日 京城明治町二丁目 川崎朋子

男女頭髮用本椿ホマード 毛を黑く長くつやを出す 本舖 大阪西横堀 三宅

うづら分讓 岩城商會養鶏部

洋鐵 瓦斯鐵管 板鐵 L 京城南大門通三 福田又京城支店

質 田村質店

淺田飴 本舖 東京 大阪 堀內

みだれ咲き

第二十三回 島山碧波作 森田久畫

弟、龍雄の學友達から、』意外千萬の事實を聽くと、不遇に泣く佳人山中操子は夢かとばかりに驚いた。

『實は今朝聊些細の事で、私と口論をして登校をしたのですが、さうしますと學校へ行かずに何處へ行つたのでせう』

斯う云ふことを龍雄の友達に訊す操子は身を切るやうに辛かつた、が彼れ等とて夫れと想像の附く筈は無い。

『妙だなア甲田君、山中君が僞せ病氣を使つて學校を休むなぞとは有り得べからざる事だぜ』

龍雄とは刎頸の友たる乙山男爵の令息次雄は、不審の眉を寄せて自分の脇に坐つた甲田一郎と呼ぶ少年の面を仰いだ。

『眞ツ度くだね、我れ〳〵が舊學年を好成績で新學年に入つた時、山中君は僕達に向つて今度の學期にはお互に一日も休校をしまいと誓つた位だのに、お宅の方は學校へ行くと稱して學校の方を僞り病氣で休むとは怪しからんね』

何事も曲つた事の嫌ひな甲田は龍雄の休校を訝ると共に、さも心配さうに一同の顏色を窺つた。

『さうだな、然し龍雄君が斯んな眞似をするのは何か大なる原因があるに違ひ無い、お姉ねさんと口論をしたばかりでそんな事をするやうな人ではない』

他の一人は斯う云つて龍雄が無暗に學校を休むやうな事はないと斷言した。

『皆さん、ヒヨツとしたら伯父の家へ參つたかも知れませんから電話で聽いて見ませう』

學友等の心配さうな樣子を眺めると、操子は居ても立つても堪らなくなつて來た。

『どうぞ左樣し下さい、萬一伯父樣の處に居無いやうなら僕達は心當りを探します』

日頃から親しく交つて居る學友は、誰れも彼れも心を痛めて居た。

『斯う云へば二三日前から龍雄君は非常に元氣が無かつたな』

『ウム何だか頻りに考へ込んでばかり居たが、何處か身體に異狀があつたのかも知れんよ』

『さうでございますか、實は自分でも今日は氣分が惡いから休校すると申して居りましたが、そんなに惡いとは思ひませんで無理に登校させたのが惡うございました』

まだ伯父の許へ電話を掛けぬ操子は弟の休校を自分と口論をした結果のやうに云つた。

『龍雄君のお姉ねさん、兎に角お心當りのある處へ電話を掛けて下さいませんか』と、頼んだ甲田は一同と共に龍雄の身を案じた。

『一寸お待ち下さい……』

操子は甲田の許から呼ばれて居るのを病氣と稱して行かなかつたが、今はそんな事も顧慮する場合で無いと思ひ、伯父の家へ電話を掛けて弟の在否を訊した。

然し、不幸にして龍雄は伯父の家を訪れて居なかつた、電話口へは女中が出たが、私の內に年始に訪れた以來若樣のお入來は無いと云ふ返辭であつた。

『あら左樣ですか、今日は學校の戻りに其方へ行くやうになつて居ますが、あの子が伺つたら一寸電話でお知らせ下さい』

何氣無く電話室を出て來た操子は躍る胸を押へて一同の前に坐り

『どうもお待ち遠うで御座いました、矢ツ張り龍雄は病氣で伯父の家に眠んで居ります、一寸私に電話で知らせれば宜いのを、私が心配すると思つて伯父も默つて居たさうで御座います』

操子は態と斯んな返辭をして、ホツと溜息を吐いた。

『さうですか、病氣は何んな具合なんでせう』

友達思ひの乙山は心配さうに訊した。

『是れから樣子を見に參るのですが、風邪の氣味で熱が高いと云ふことです』

三寸の胸底には大なる心配が生じて來た、が態と冷靜を裝ふ操子は弟の行方に就て種々の想像を廻らして居た。

『夫では失敬をします、いづれ改めて見舞に來ますが、龍雄君が歸つたら充分に養生をするやう仰しやつて下さい』

親切なる龍雄の學友は其まゝ戻つてしまつた、操子は包むに餘る胸の苦しみを隱して一同を玄關へ見送つた。

○學校通ひの女兒の洋服
流行する輕便なブラアンコート

十三四歲までの女兒の洋服で今年流行するブラアンコートは、學校通ひの平常著としては、至極經濟且つ便利である、ブラアンは白のキヤラコにしコートは

◇紺セル で造ると見たところは如何にもサツパリとして淡薔薇色の女兒の頰を一層快活に美しくするのみか丈夫は言ふまでもないブラアンにはキヤラコの外絹紬、富士絹、白セル、白ネルなどを選ぶ或は舶來のデツフワー等を用ひても結構、ブラアンはヒダなしでギヤタを取る

◇コート は恰度エプロンの少し手の入つたやうな仕立であるから、型を見さへすれば少し器用な人には素人でも造ることが出來る、殊に間著を要する今頃用ひて居るものでも、コートは其儘にブラアンだけを薄地のものに換へれば、春夏を通じて用ひられるのである、コートポケツトは一ツ附ける地質はセル、羅紗或は綾モス等、値段は七歲前後で普通二十圓位の見當である

新刊紹介

▲未來は我等の物なり (法學士井上孝親著) 著者の學生時代大阪朝日在社時代、其後の三期に互つた論文、並に漫筆を收めたるもので政治、文藝、社會等の各般に亘つて批判と斷定とを下してある、著者の自序に曰く『此書は何れの頁も亦何れの行も自己の本心の反映でない何物の片影をも留めて居ない事を自ら確信して文を安んじて居る、虛僞を背いて文を書る事は最も明白なペン污辱即ち操觚者の醜態であるが、私のこの小著は如何なる意味に於ても文筆の醜態で無い事だけは私の特に讀者に對して誓言して憚らねばならぬ所である』云々、以て著者の意氣を察すべきである(定價一圓發行所東京市神田區駿河臺鈴木町一六佐藤出版部)

▲軍司令部當局へ お願ひ致します徵兵命令に依つて甲種合格し兵營入營の際近在信仰なる…願致し度いのですが許可されますか許可されるとすれば其の時期及び學力程度如何を御敎示の程願ひます(杉浦猫) ▲工學專生に詳しますが貴兄が滿蒙に骨を埋むるの慨を以て此處京城に來て居られる事に就ては兎も角も同情に堪へぬ次第でありますが御存じの如き狀況にあるのです共に隣を開いて彼地の將來を豫想し樣じやありませんか希はくば居所御一報下さいませんか(前底生) ▲諸隣の紳士諸子に望む我が隣の劉面を見よ何と愛する事も親切にも吾人に注意ありたるなり謝すべきなり無禮なる言語を用ひる勿れ少なくとも吾人は名譽ある二才級の所有者たるべし共に〳〵に自重し他人をして誤解せしめ又は再び注意を受くるならんことを各自注意せざるべからず終りに臨み白頭翁なる御方に無禮な深く〳〵謝す(義隣の一生徒) ▲僕…と乘した女學生二名があつた、車掌が賃金を請求すると、其一人が手に一枚の切符を持つて居て、今先き此をさいてやつたでないかと云ふ、車掌先生をかしな顏して其儘行くと、後で二人が顏見合せて笑つて居た、皆さん如何に考へられますか、實に社會の大問題と云ふも過言でありますまい(慨生) ▲僕は下級の勞働者である昨年末生活難に迫れて離鮮したものである內地より渡鮮何か生活が安易だらうとは其當時からの豫想であつた所が仲々そうは行かぬ物價は昂る一方である其れは周圍の事情で何う參酌しても均衡を取る事はない僕は當にはサドンで間に合はしてるか現今の他の飮料品と比較して不合理に高い點にやるならいざ知らずあの嵩の少ない不味いものを、不合理のものより不合理の問題は起るのは一例に過ぎざるが不合理の事は止めたい者である お互に(放浪生)

○[illegible]承認か

アウ伯以下委員一同は十二日を期し調印…[illegible]

子宮病が治らぬとは

多くの婦人は子宮病の治療を誤まつて居る 治療の方法さへ好ければ難治のものでない

一口に子宮病といつたら、甚だ簡單に聞えるが、其實種類は澤山で、一々說明する事は容易でないから、子宮病の最も普通の場合に付いて述べやう

白帶下の容態

は何んなものかと言ふに、詳しく言へば急性と慢性の二種あつて、多少違つた處もあるが、先づザツト惡寒が催ふし熱が出てインフルエンザにでも罹つたかと思ふて居ると、內股や腰の邊りに引ツ張る樣な痛みがしたり下腹が脹つて觸しつけられる樣に覺え、子宮にも少しの痛みはある、それから大便の通じが惡るい爲に小水が頻と出る樣な始末、さう斯する中に、薄い水の樣な下りものがあり、段々濃くなると卵子の白味の樣な濃いものが出る、甚だ惡い臭がするから、誰にもすぐそれと知れる、斯なると月經は多くなつて、月經時には痛みを覺え、兩足は冷え、一寸した事にでも行くと、歸りには、呼吸が苦しくて堪られないといふ風になる、而して白帶下の人は頭痛が附きもので、又顏色の蒼いのは本病の特色、それから食慾は衰へ、身體虛弱になり貧血起り、精神は陰鬱になる、そして不養生するとか治療の方法を誤ると、病勢が行きつ戻りつして居る間に、惜むべし他界の人となるのがある、然るに婦人によつては、白帶下は女の役だなどゝ、輕く見る風があつていけない婦人は月經の外絕對に下りものゝある筈のものでない、若しあればそれは病氣の結果である事を忘れてはならぬ、次に

白帶下の原因

は何うかと言ふに、月經前後の風邪、月經時の不攝生から起る事が多い、それから素人の藥を間違ひたり、又素人でなくとも不熟練な醫師に子宮の診察を受けて其醫師が器械の使用が下手であつたりする爲に本病氣が起ることがあるし、又產後乳を飲ませぬ場合にも起る、併し此に最も注意すべきは、淋病菌の這入る事である夫から受けた淋毒の爲に、却々多い、然し素人は淋毒が白帶下の原因であることを知らないものが多い、そして不識不知淋毒を受けて白帶下を起すのであるから、婦人は此點に付て十分豫防せねばならぬ、淋毒を本する夫を持つ婦人は重くなると一命にも關する事は、上述の如くであるが、よしんば死ぬの生きるのといふ心配はないにしても白帶下は甚だ強い酸性を帶て居る、精蟲を殺す力を有て居るから白帶下は不妊の原因となるのである、それで身體に大した故障がある樣にも見えないで小供の無いのは、白帶下の結果が少くないと云つて此恐るべき

白帶下の治療法

はこいふと、第一に身體の安靜である特に發熱でもするなら、可成仰向て寢て居るがよい、食物はなるべく滋養あるものを用ゐて血を增し、辛い物、酸い物、酒類、脂肪の多いものは避けるがよい、最後に藥物療法に就て一言すれば、現今の所謂子宮病患者が、子宮病の難治を嘆ずるのは、全く藥物應用を誤つて居る爲めである、治療の方法さへ好ければ、決して失望すべきものでない、然らば何が一番完全なる治療法であるかといふに、勿論津村順天堂の自宅療法である、津村順天堂の自宅療法は子宮內膜炎等に對しては內服藥と外用藥の兩方を併用するので、誠に時勢に合つた新しい療法である內服藥といふのは取りも直さず中將湯のことで、中將湯には十數種の加減藥が有つて病氣の種類容態によつて加減調合して、その容態に合つた加減中將湯がある、で、子宮內膜炎に對しては、津村順天堂では、それを第三加減と言つて居る、それから外用藥といふのは中將球の事で、即ち子宮座藥である。これは歐米藥界の新例に倣ひ、諸大醫の實驗と、弊堂多年の經驗とによつて最も完全にそうして最も有効に創製せられたる座藥で、この兩藥を併用すれば効能は內外相應じて一層確實となるのである、猶子宮病血の道(ヒステリー)產前產後より起る諸症等に偉效がある

加減藥の購入法

この加減藥ばかりは本舖以外には販賣して居りません故御求めの時は、御自分の御容態を詳しく、(假名でも何んでもよろしいから御判りさへすればよいのです)書て一週間分なれば金一圓二十錢三週間分は三圓二十錢を振替で御送金下さればスグ本舖は御身體に適したクスリを送つて差上ます。振替送金法の御存じ無い方は郵便局で御聞き下さい。振替番號は東京本舖は東京六〇八番大阪支店は大阪四五六番です。また代金引替でも普通爲替御申越ありても宜しくムいます

ガソリン消防喞筒界の最高權威

■高級機械工具の完備と製作品の精巧

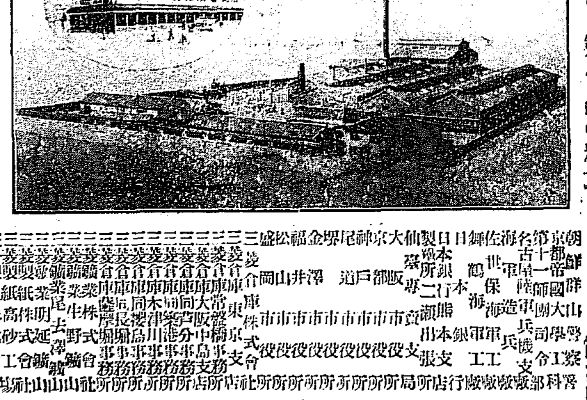
■技術の進步と製作能力の增大

資本金壹百萬圓

營業科目

專賣特許寄用式自働消防喞筒機
同自動車附消防喞筒貨物自動車
陸船用發動機及[illegible]灌漑用喞筒
ローターリー喞筒ペルトン水車
ターピン水車消火器消防具一式
電氣諸機械器具各部製造販賣
砲金・合金・アルミニユーム・銑鐵鑄造
並ニ水道敷設請負

目錄進呈



株式會社 森田製作所

假營業所 大阪市南區北炭屋町十九 電南長三三六九・六七一 振替大阪一〇四九五番

工場 大阪市西區市岡町二七五 電西四一一四・四一一九

專賣特許森田式自働消防喞筒機

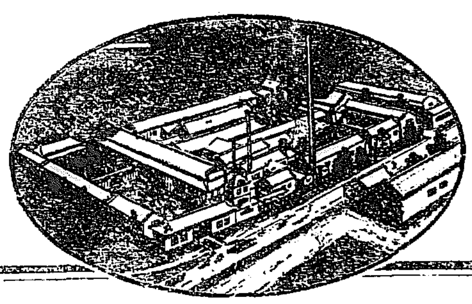
元火防協會主、取締役工場監督 森田正作　技師長 工學士 阿部正　設計部主任技師 中澤直幹　作業部主任技師 林軍三

▲自働消防喞筒機ノ主ナル納入先▼

朝鮮群山警察署 東京帝國大學工科 第一師團司令部 名古屋陸軍造兵廠 海軍兵器廠 佐世保海軍工廠 舞鶴海軍工廠 日本銀行本店 日本銀行[illegible]出張所 製鐵所[illegible] 仙臺專賣支局 大阪市役所 京都市役所 神戶市役所 尾道市役所 堺市役所 金澤市役所 福井市役所 松山市役所 盛岡市役所 三菱合資會社 三菱倉庫[illegible]支店 三菱倉庫株式會社 三菱倉庫大阪支店 三菱倉庫[illegible]事務所 三菱倉庫[illegible]事務所 三菱倉庫[illegible]事務所 三菱倉庫[illegible]事務所 三菱倉庫[illegible]事務所 三菱鑛業[illegible]鑛山 三菱鑛業[illegible]鑛山 三菱鑛業[illegible]鑛山 三菱製紙株式會社 三菱製紙[illegible]工場 王子製紙[illegible]工場 王子製紙株式會社 王子製紙[illegible]工場 王子製紙苫小牧工場

王子製紙樺太大泊工場 王子製紙樺太豐原工場 王子製紙大阪工場 王子製紙尼ケ崎工場 旭硝子牧山工場 旭硝子鶴見工場 旭硝子株式會社 旭硝子[illegible]工場 三井物產砂川製材工場 三井物產[illegible] 合資會社高田商會 藤倉電線株式會社 [illegible]倉庫株式會社 宮城電氣株式會社 淺野セメント株式會社 淺野セメント[illegible] 森永製菓株式會社 同東京工場 川北電氣企業社 佐賀紡績株式會社 四日市製紙株式會社 北海道製綿株式會社 大阪アルカリ株式會社 大阪アルカリ[illegible] 東海紙料株式會社 東京伊藤[illegible]染工場 東京深川洲崎遊廓 北海道旭川區役所 北海道釧路町役場 北海道常呂町役場 北海道古平町役場 北海道帶廣町役場 北海道網走町役場 北海道士別町役場 北海道上士別[illegible] 北海道名寄町役場 北海道下名寄[illegible] 北海道風連町役場

北海道美深村役場 北海道愛別村役場 長野縣岡谷町役場 長野縣鹽尻町役場 長野縣小口組製糸場 小口組第二製糸場 同山二製糸工場 長野縣[illegible]製糸所 長野縣[illegible]消防組 長野縣[illegible]製糸所 長野縣[illegible]製糸所 長野縣[illegible]組製糸所 長野縣[illegible]製糸所 長野縣[illegible]消防組 大阪府[illegible]町役場 大阪府[illegible]町役場 京都府[illegible]村役場 東京府[illegible]町役場 福井縣武生町役場 福井縣[illegible]町役場 福井縣[illegible]町役場 福井縣[illegible]町役場 愛媛縣[illegible]町役場 愛媛縣[illegible]町役場 岩手縣[illegible]町役場 岩手縣[illegible]町役場 岩手縣[illegible]町役場 岩手縣[illegible]町役場 福島縣[illegible]町役場 福島縣[illegible]町役場 岐阜縣[illegible]町役場 秋田縣[illegible]町役場 岡山縣[illegible]町役場 埼玉縣[illegible]町役場 修善寺[illegible] 茨城縣[illegible]製糸 和歌山縣[illegible]消防組 鹿兒島縣[illegible]町役場



我等は

我等の住する日本國土が世界第一の花柳病國なるを知れり

故に、我等は我等の全き研究に成れる

理想的下毒便通劑 カトウ 百毒下し の御服用を

お薦めして世界第一と云ふ名譽ならざる名稱の削除に努力せむ

何卒近くの藥店にてカトウの百毒下しと御指名お求めの上御試服を乞ふ

藥價 金十五錢 金五十錢 金貳圓 金三十錢 金壹圓 金五圓

本舖 伊勢 加藤翠松堂

...ll Prices ...Diamonds

...Opens ...mber 12, 1918

...vantages to

...ano-forte, voice, ...in rehearsal and ...chestral accom-

Edgar A. Nelson, Associate Director

...Languages ...Dancing ...Equipment

...Dearborn St., Chicago

...tory of Music

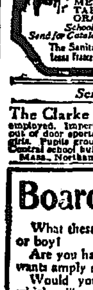
...TORY

...Chicago, Illinois

THE TECHNIC... OF Vocational courses fo... PHYSICA... DOMEST... MUSIC A... Accredited. One-yea... with training along a... in great demand. Als... tetics, First Aid, Ho... Care of Children, Pl... courses in Food Cons... Students assisted to... year begins Sept. 16t... Address Registrar,

Thomas Nort... Devoted exclusively... women to teach Mus... Physical Training, Man... Penmanship. One and... have been placing grad... tories. Strong faculty... equipment. For catalo... MICHIGAN, Detroit, ...

Schools of ... DOMES... Our Sch... PROFESSI... TORS, Trains for ... MENT, DIETITIA... ING COURSES. Professional D... SCHOOL OF DOM... Box 9 ... 6 North ... The Lesley Sch... War Service is open t... MRS. EDITH LESLEY W... MASSACHUSETTS, C...



WO... Fo. In...

Schools ... The Clarke Sch... Mass., Northampton

Boardi... What these two ... or boy? Are you having ... wants amply supp... Would you li... which will meet y... boy or girl? Why not write ... the selection of th... We neither as... service is free of ... school alike. ... Cosmopolita... 60 West 40th Street